

**デマンド型交通実証実験に関する
地域住民アンケート調査**

報 告 書

令和6年3月

株式会社 サンビーム

1. 調査概要

1. 1 調査目的

あきる野市では、デマンド型交通実証実験（チョイソコの実験運行）を4つの利用対象地域において実施しており、引田・湊上・代継地域、網代地域では令和4年3月14日から、野辺・小川地域は令和5年4月3日から、草花地域は令和5年10月2日からそれぞれ運行開始している。

実証実験による地域住民の生活の変化、実験運行の有効性、課題などを検証するため、利用対象地域の住民に対してアンケート調査を実施した。

1. 2 調査方法

利用対象地域（引田・湊上・代継地域、網代地域、野辺・小川地域、草花地域）にお住いの世帯への郵送配布・郵送回収

※ 各世帯で実証実験を利用した人に優先して回答を依頼。利用者がいない場合にも世帯内の1人に回答を依頼。

1. 3 調査スケジュール

地域ごとの調査スケジュールを以下に示す。

表 1-1 地域別調査スケジュール

地域	発送	締切（投函）
引田・湊上・代継地域	令和5年12月13日（水）	令和5年12月25日（月）
網代地域		
野辺・小川地域		
草花地域	令和6年1月10日（水）	令和6年1月29日（月）

1. 4 回収状況

調査票の回収状況を地域ごとに以下に示す。

表 1-2 地域別回収状況

地域	配布数	回収数	回収率
引田・湊上・代継地域	872	338	38.8%
網代地域	92	34	37.0%
野辺・小川地域	562	186	33.1%
草花地域	162	62	38.3%
全体	1,688	620	36.7%

2. 調査結果

2. 1 実験運行の利用状況

1) 実証実験の認知状況

問1 デマンド型交通（チョイソコ）の実証実験が実施されていることについて、知っていますか？（○は1つ）

実証実験の認知状況については、いずれの地域も「知っている」が60%以上を占めており多い。特に網代地域における「知っている」の割合は97.1%と回答者のほとんどが認知しており、ほかの地域よりも認知度が高い。

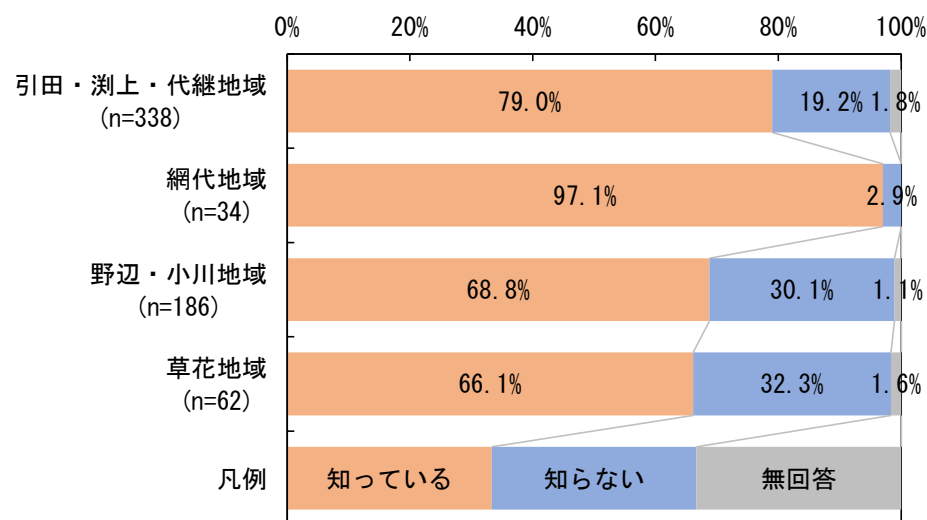


図 2-1 実証実験の認知度

問 1-2 問 1 で、「1. 知っている」とお答えの方にお尋ねします。

実験運行の実施をどのようにして知りましたか（当てはまるもの全てに○）。

実証実験を知った方法については、いずれの地域においても「広報あきる野」を見て、「実際に運行しているのを見かけて」の割合が概ね高くなっている。

また、網代地域では「説明会に参加して」が 42.2%、草花地域では「地域の掲示板や回覧板を見て」が 34.1%とほかの地域よりも割合が高い。

なお、その他の回答では、直接「停留所を見て」、あるいは「チラシ・案内書類を見て」実験運行を知ったという意見が多く見られた。

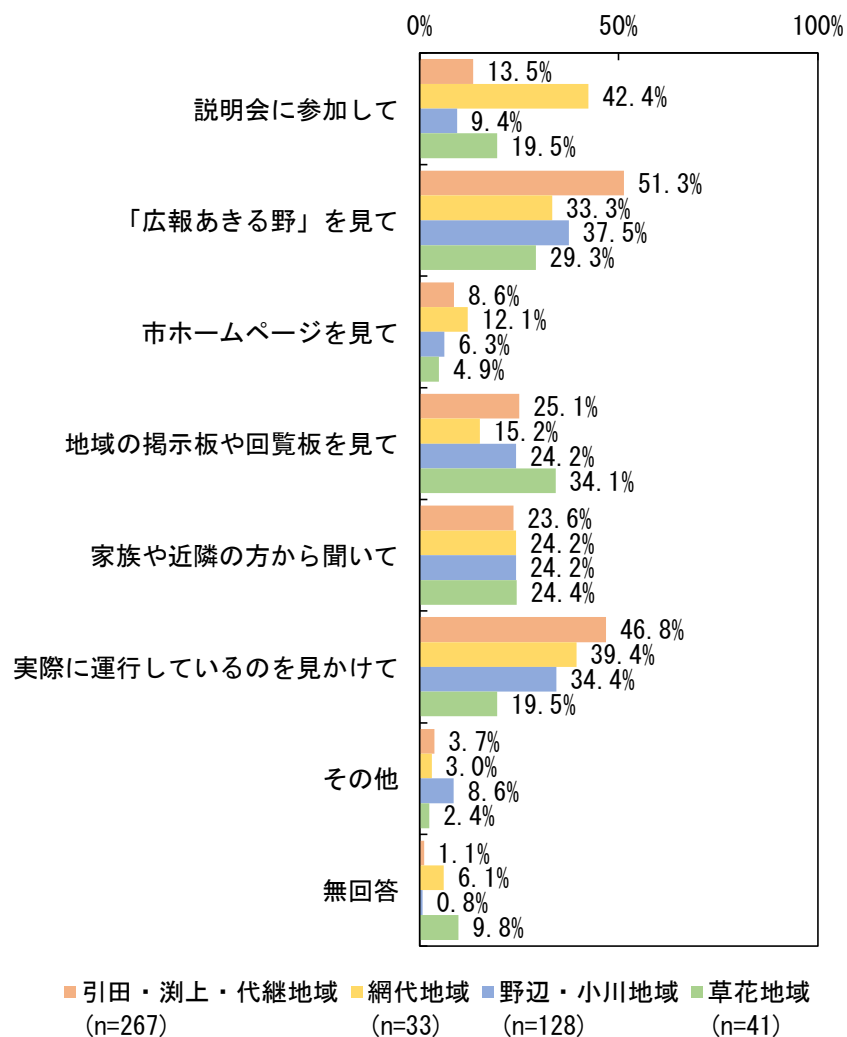


図 2-2 実証実験を知った方法

表 2-1 実証実験を知った方法（その他/自由記述）

回答	引田・湊上・代継地域	網代地域	野辺・小川地域	草花地域	計
近くに停留所があるのを見て、停留所の看板を見て	2	0	7	1	10
チラシ・案内書類を見て	6	1	2	0	9
その他	2	0	2	0	4

問 1-3 あなたは、「チョイソコあきる野」に会員登録していますか（○は1つ）。

「チョイソコあきる野」の会員登録状況は、地域によって若干のバラつきがあり、網代地域では「会員登録している」が57.6%と半数以上を占め多いが、引田・渋上・代継地域、野辺・小川地域では「会員登録していない」がともに60%以上を占め多い。

草花地域では「会員登録している」と「会員登録していない」が概ね半数程度となっている。

また、網代地域では、「同乗したことがある」が3.0%とほかの地域よりも割合が高い。

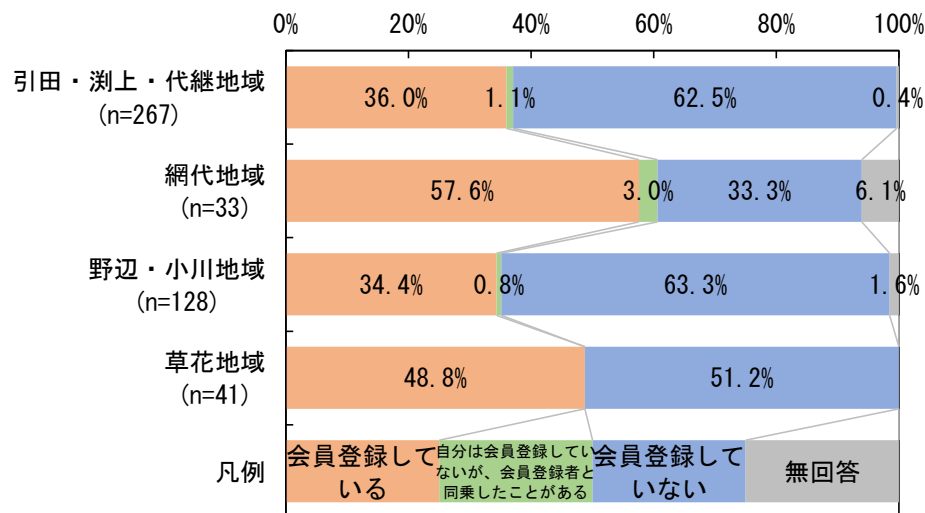


図 2-3 会員登録の有無

問 1-4 問 1-3 で、3に○を付けた方（会員登録していない方）にお尋ねします。
 どのように条件が変更すれば、利用したいと思いますか。（当てはまるもの全てに○）。

利用したい条件については、いずれの地域も「会員登録しなくても乗車できるようになったら利用したい」の割合が40%以上と多い。

また、草花地域では「目的地に直行するようになったら利用したい」が66.7%、「自宅の近くに停留所ができたなら利用したい」が38.1%となっており、ほかの地域よりも多い。

なお、「どのような条件になっても利用するつもりはない」や「その他」においては、「現在は自家用車を乗っているから」会員登録をしない、という意見が共通して多くなっている。

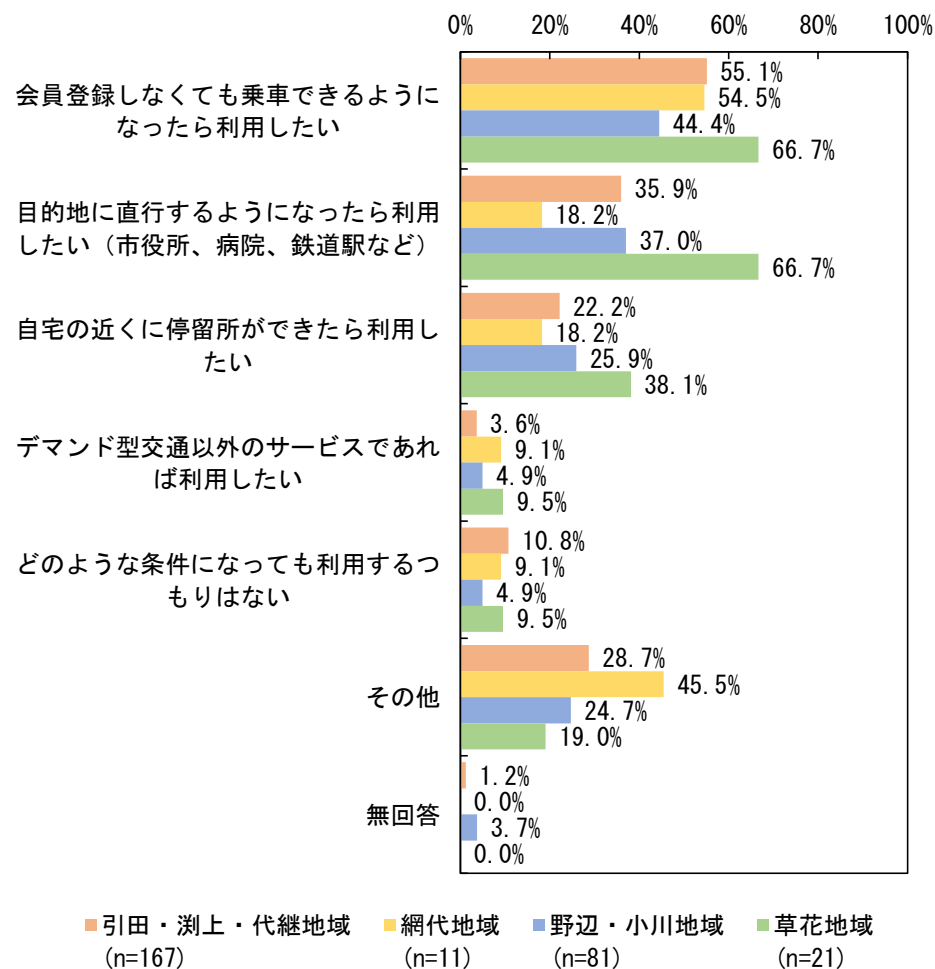


図 2-4 会員登録をしたいと思う条件

表 2-2 「デマンド型交通以外のサービスであれば利用したい」（具体名/自由記述）

地域	回答一覧（回答数）
引田・渚上・代継地域	るのバス（るのバスの運行区域拡大、増便されれば）（3）
	タクシー
網代地域	-
野辺・小川地域	るのバス（るのバスの運行区域拡大、増便されれば）（2）
	予約がめんどろ。利用日が決まっていたら毎回使えるようにしてほしい。
草花地域	るのバス
	運行時刻表があれば良いと思う

※（ ）内の数字は、同一回答の意見数を示す。

表 2-3 「どのような条件になっても利用するつもりはない」(理由/自由記述)

	引田・湊上・ 代継地域	網代地域	野辺・小川 地域	草花地域	計
自家用車等に乗るから	5	1	2	0	8
その他	4	0	1	1	6

表 2-4 会員登録をしたいと思う条件(その他/自由記述)

	引田・湊上・ 代継地域	網代地域	野辺・小川地 域	草花地域	計
将来的には利用したいが今は必要ないから(現時点では他の移動手段で十分)	30	4	13	2	49
予約システムが不便だから、急な予約ができないから	4	0	2	0	6
停留所の位置が不便だから、運行本数が少ないから	3	0	0	2	5
利用方法がわからないから	1	0	1	0	2
その他	2	0	2	0	4

2) 実証運行の利用状況

問2 実験運行について、どのくらい使っていますか(○は1つ)

実験運行の利用頻度について、引田・湊上・代継地域、網代地域では「数回程度」が40%以上を占め最も多く、野辺・小川地域、草花地域では「一度も利用していない」が50%以上を占め最も多い。

また、月2～3回以上利用している割合は、いずれの地域も20%強となっている。

なお、野辺・小川地域のみ「ほぼ毎日」利用している人が存在している(2.1%)。

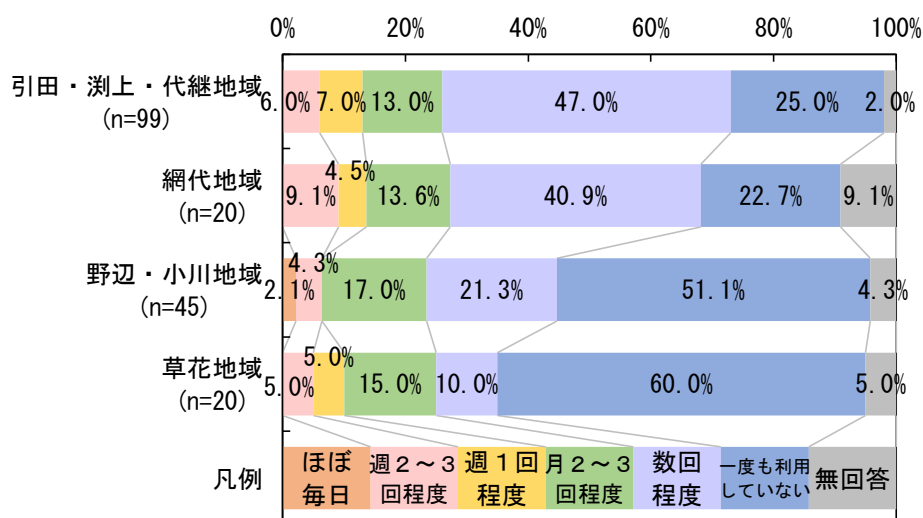


図 2-5 実験運行の利用頻度

問 2-2 問 2 で、1～5 のいずれかに○を付けた方（実験運行を利用している方）にお尋ねします。

実験運行が開始される前は、どのような移動手段で外出していましたか。
（当てはまるもの全てに○）

実験運行前の移動手段について、引田・湊上・代継地域と網代地域では「自動車、バイク（自分で運転）」が最も多く、特に網代地域では 66.7% を占めており多い。野辺・小川地域では、「自転車」、「徒歩」が 42.9% と同率で最も多い。草花地域では、「タクシー」が 57.1% と最も多い。
また、引田・湊上・代継地域のみ「外出していなかった」人が存在している（1.4%）。

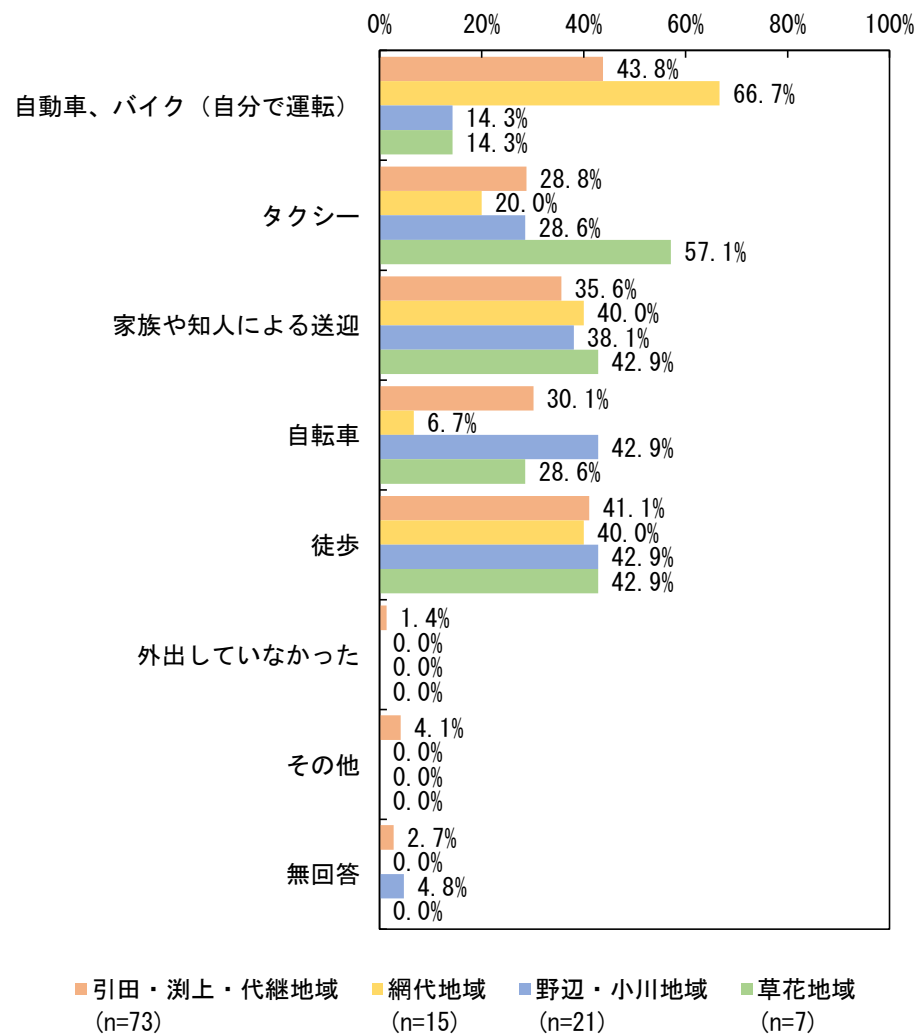


図 2-6 実験運行前の移動手段

表 2-5 実行運行前の移動手段（その他/自由記述）

地域	回答一覧（回答数）
引田・湊上・代継地域	バス（3）
網代地域	鉄道
野辺・小川地域	－
草花地域	－

※（）内の数字は、同一回答の意見数を示す。

問 2-3 実験運行は何人で利用していますか。おおよそで構いませんので、平均的な利用人数をお答えください（○は1つ）。

実験運行中の利用人数については、いずれの地域においても「1人」が最も多い。
引田・湊上・代継地域では、2人以上での利用が34.3%とほかの地域よりも割合が高い。
野辺・小川地域では、「3人」が4.8%とほかの地域よりも割合が高い。

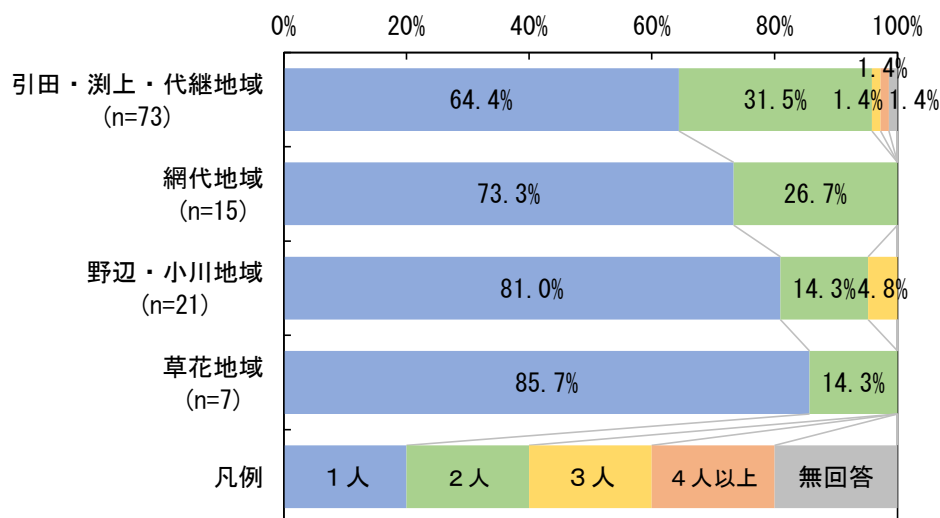


図 2-7 実験運行中の利用人数

問 2-4 実験運行は、継続して利用されていますか（○は1つ）。

実験運行の継続利用有無については、いずれの地域も『継続利用している』（「定期的に利用している」＋「外出時には、なるべく利用するようにしている」）人が半数以上を占め多い。

一方、『継続利用していない』（「数回利用して、途中で利用しなくなった」＋「1回利用したが、その後は利用していない」）人は引田・湊上・代継地域が 38.3%とほかの地域よりも割合が高い。

また、「その他」の回答では、「必要に応じて利用している」という意見が多く挙げられた。

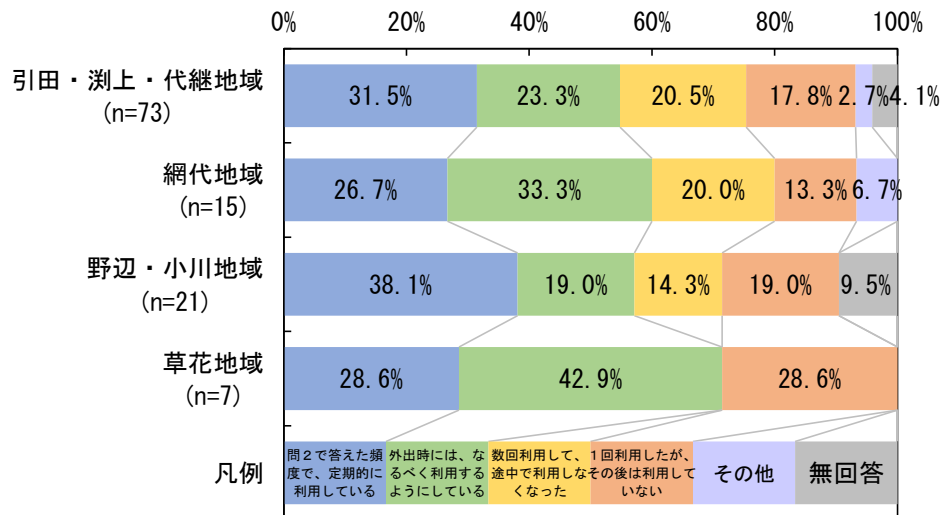


図 2-8 実験運行の継続利用有無

表 2-6 実験運行の継続利用有無（その他/自由記述）

地域	回答一覧
引田・湊上・代継地域	自分で運転できない時
	必要な時だけ
	時間帯が合う時に利用している
網代地域	自分での運転が可能なので車利用出来ない病院（検査等）時利用
野辺・小川地域	－
草花地域	－

問2-5 問2で「6. 一度も利用していない」、問2-4で「3. 数回利用して、途中で利用しなくなった」、「4. 1回利用したが、その後は利用していない」とお答えの方にお尋ねします。

実験運行を利用していない、または利用しなくなった理由として、次の項目はどの程度当てはまりますか。

それぞれ「1. 当てはまる」「2. やや当てはまる」「3. どちらともいえない」「4. あまり当てはまらない」「5. 当てはまらない」の5段階でお答えください。

(ア～ソについて、1～5からそれぞれ○を1つ)

○引田・湊上・代継地域

実験運行を利用しなくなった理由として最も『当てはまる』(「当てはまる」+「やや当てはまる」)が多かったのは、「自家用車やバイクによる外出の方が便利だから」で、54.3%と半数以上となっており、次いで「運行時間が外出する時間と合わないから」(47.4%)、「将来的には公共交通が必要になると思うが、今は特に必要ないため、利用する気にならなかったから」(47.4%)、「家族が送迎してくれるから」(40.4%)、「健康のため、徒歩や自転車で移動することにしてるから」(43.9%)等も40%以上と高い割合を占めている。

○網代地域

実験運行を利用しなくなった理由として最も『当てはまる』が多かったのは、引田・湊上・代継地域と同様に「自家用車やバイクによる外出の方が便利だから」(53.9%)となっており、次いで「目的地に直行しないから(市役所、病院、鉄道駅など)」と「将来的には公共交通が必要になると思うが、今は特に必要ないため、利用する気にならなかったから」(同率46.2%)となっている。

○野辺・小川地域

実験運行を利用しなくなった理由として最も『当てはまる』が多かったのは、「目的地に直行しないから(市役所、病院、鉄道駅など)」(33.4%)、次いで「運行時間が外出する時間と合わないから」、「将来的には公共交通が必要になると思うが、今は特に必要ないため、利用する気にならなかったから」、「自家用車やバイクによる外出の方が便利だから」(同率30.3%)となっている。

○草花地域

実験運行を利用しなくなった理由として最も『当てはまる』が多かったのは、「将来的には公共交通が必要になると思うが、今は特に必要ないため、利用する気にならなかったから」、「自家用車やバイクによる外出の方が便利だから」(同率60.0%)、次いで「運行時間が外出する時間と合わないから」(40.0%)となっている。

「会員登録は無料のため、とりあえず登録しただけだから」を見ると、『当てはまる』が高い割合を占める地域が多く、特に引田・湊上・代継地域では半数以上を占めている。

また、いずれの地域においても「将来的には公共交通が必要になると思うが、今は特に必要ないため、利用する気にならなかったから」、「自家用車やバイクによる外出の方が便利だから」における『当てはまる』の割合が高い。

(引田・渚上・代継地域)

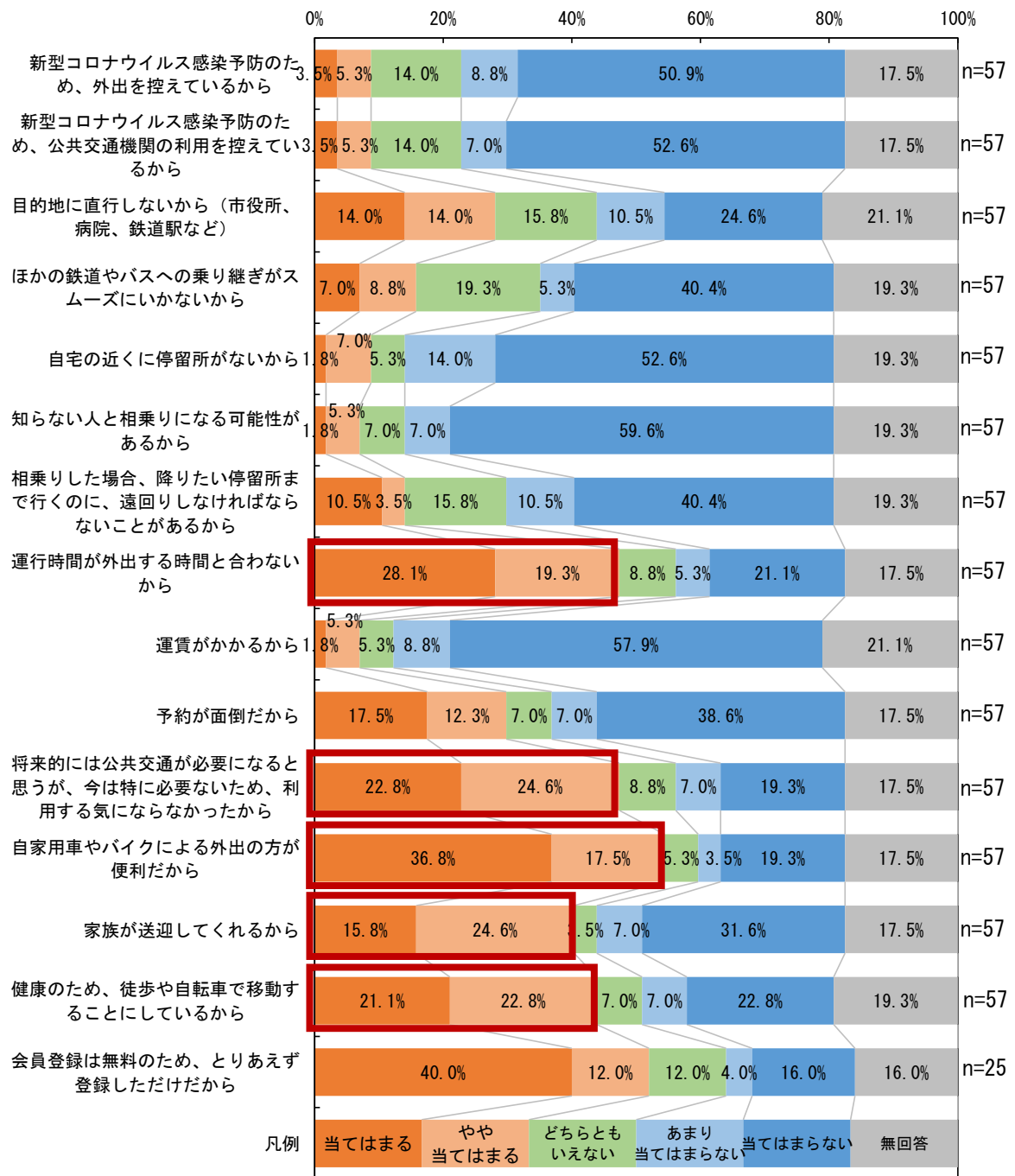


図 2-9 実験運行を利用しなくなった理由〔引田・渚上・代継地域〕

(網代地域)

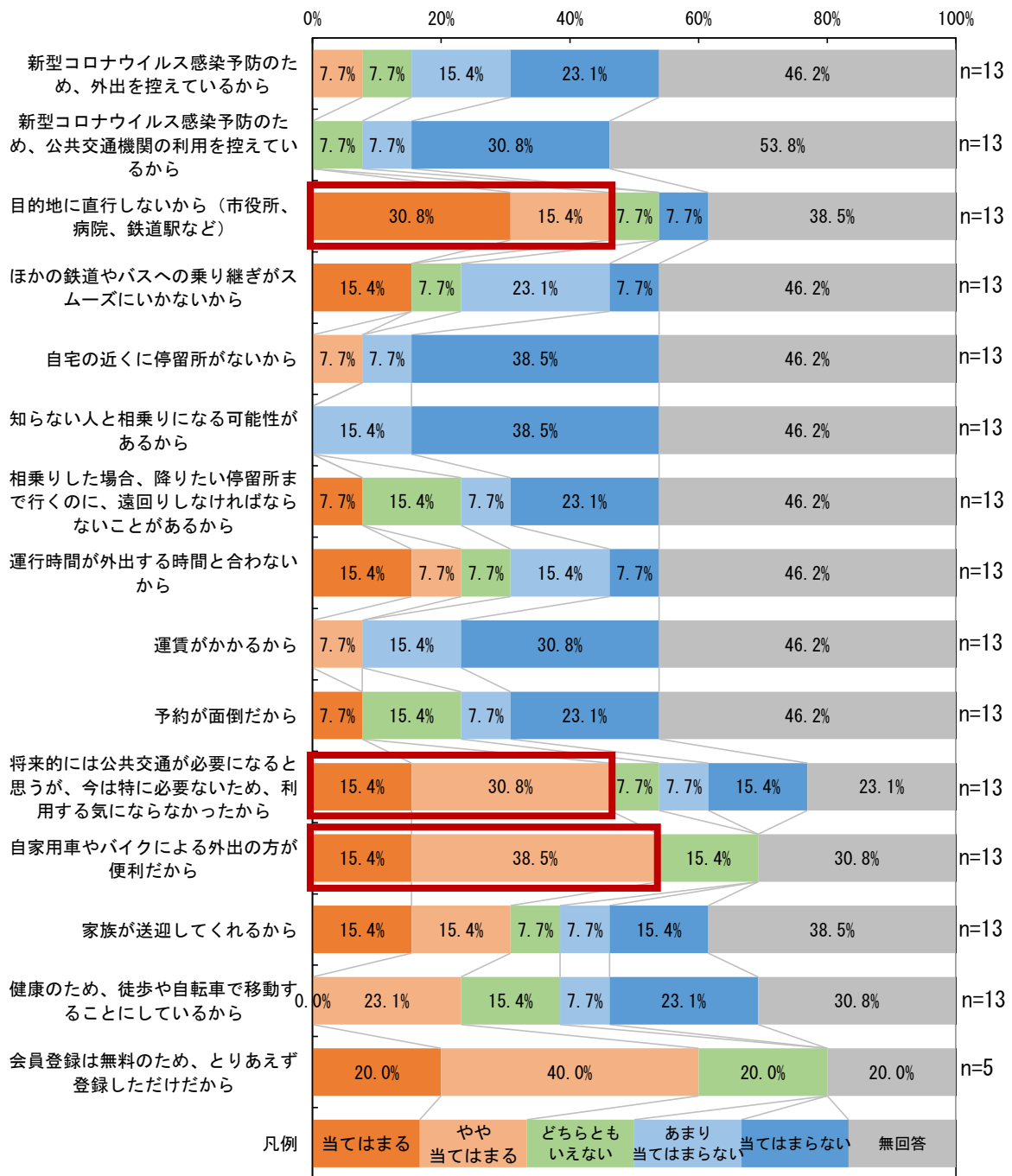


図 2-10 実験運行を利用しなくなった理由〔網代地域〕

(野辺・小川地域)

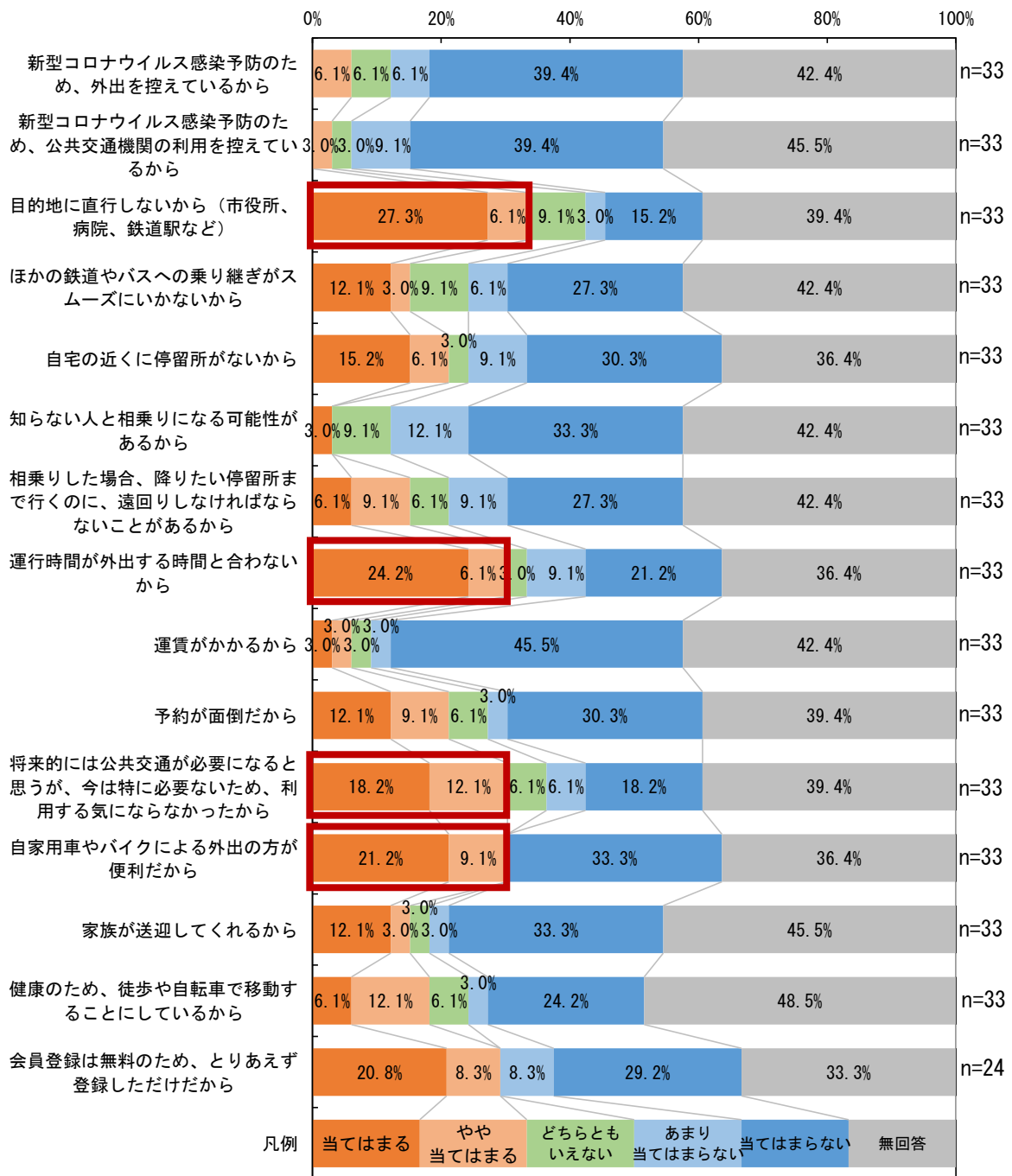


図 2-11 実験運行を利用しなくなった理由〔野辺・小川地域〕

(草花地域)

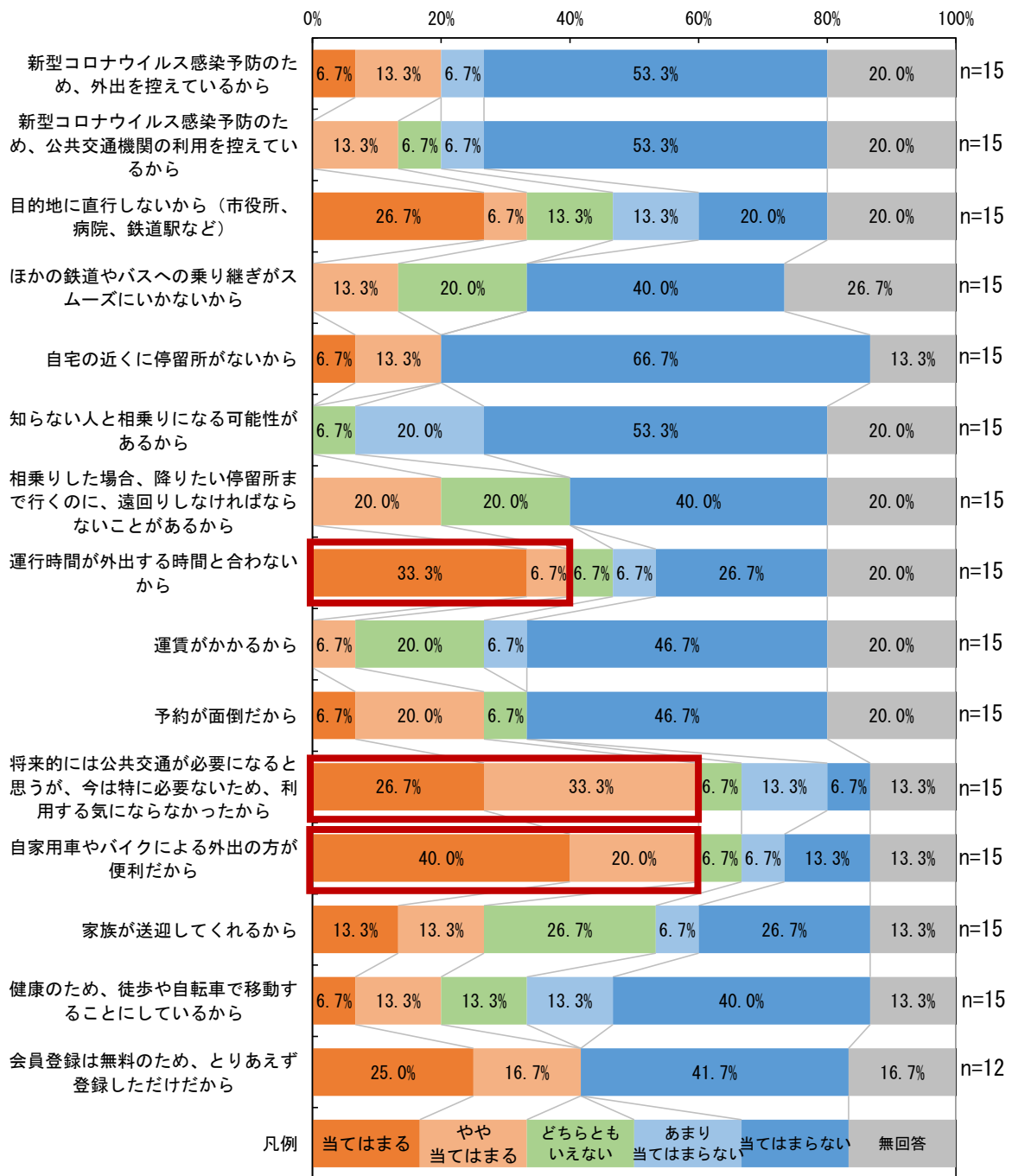


図 2-12 実験運行を利用しなくなった理由〔草花地域〕

問 2-6 そのほか、実験運行を利用していない、または利用しなくなった理由はありますか。あれば、ご自由にお書きください。

実験運行の継続利用有無の理由については、「早朝や夕方以降、土日運行がないから」や「バスが来る時間・到着時間が読めないから、定時制ではないから」等、運行日時と利用したい時間が合わず利用しなくなったという内容の意見が多い。

表 2-7 実験運行を利用しなくなった理由（自由記述）

	引田・洩上・ 代継地域	網代地域	野辺・小川地 域	草花地域	計
早朝や夕方以降、土日祝運行がないから	9	3	1	2	15
バスが来る時間・到着時間が読めないから、定時制でないから	6	0	1	0	7
予約がいっぱいで取れなかったから、予約ができなかったから	3	1	1	2	7
天候の状況等により利用したいと思っているから	1	0	1	1	3
利用方法がわからないから	1	0	0	1	2
その他	3	0	3	1	7

3) 最寄りの停留所

問3 ご自宅の最寄りの停留所(実験運行に最も多く乗っている場所)はどこですか(○は1つ)。

○引田・湊上・代継地域

実験運行の乗車停留所は、引田・湊上・代継地域では「千代里会館」(13.7%)が最も多く、次いで「JA あきがわ西秋留 ATM コーナー」(11.0%)が多くなっている。

○網代地域

実験運行の乗車停留所は、網代地域では「柿崎土建」(53.3%)が最も多く、次いで「網代会館」(26.7%)が多くなっている。

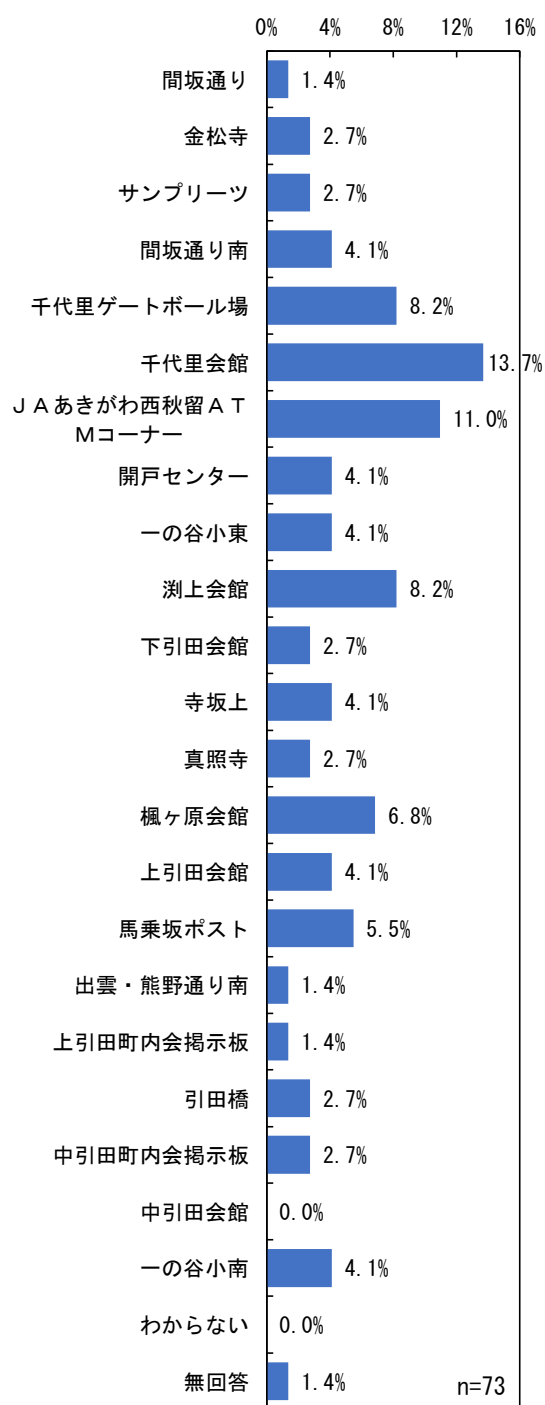
○野辺・小川地域

実験運行の乗車停留所は、野辺・小川地域では「下川原公園」(33.3%)が最も多いが、「内山駐車場」(23.8%)、「地藏堂」(19.0%)の占める割合も高い。

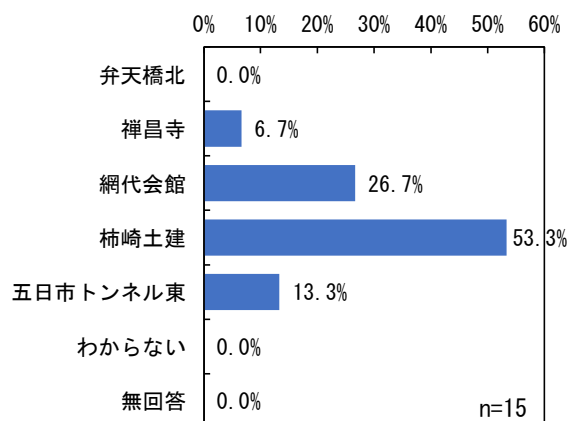
○草花地域

実験運行の乗車停留所は、草花地域では「折立会館」と「草花団地北」(同率 28.6%)が最も多く、次いで「草花団地中央」、「草花団地南」、「清流西」(同率 14.3%)が多くなっている。

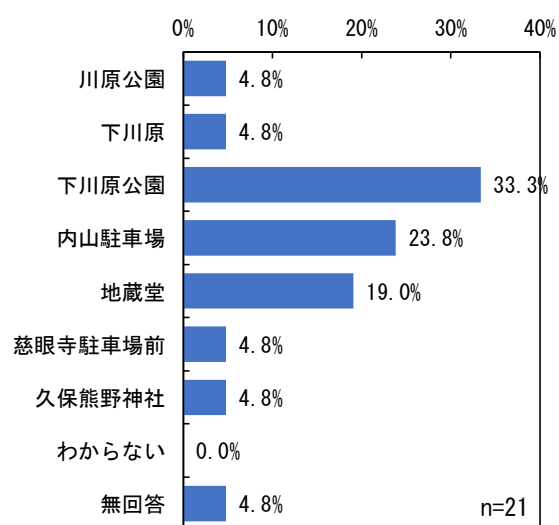
(引田・渋上・代継地域)



(網代地域)



(野辺・小川地域)



(草花地域)

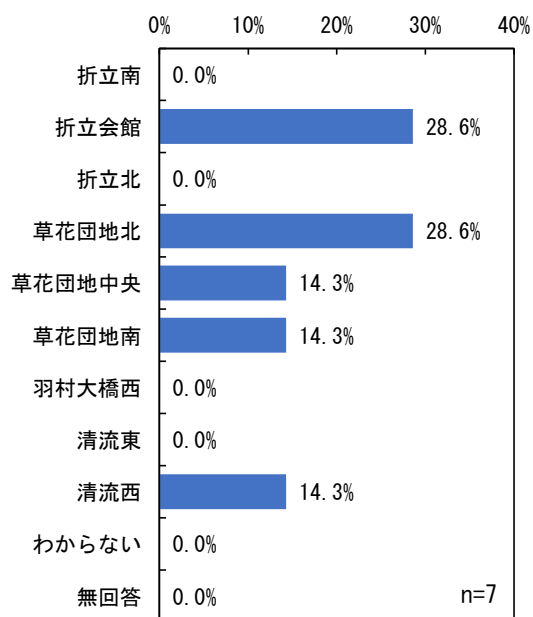


図 2-13 実験運行の乗車停留所〔地域別〕

問 3-2 以下のア～クの各利用目的について、乗り継いだ場合も含めて、それぞれ最も多く実験運行を降りている場所はどこですか。

次ページに示す停留所の選択肢の中から、利用目的ごとに1つずつ選び、番号をお書きください（同じ選択肢を複数回選んでも構いません）。

利用目的別の降車停留所について、いずれの地域においても「買物」では「イオンモール日の出」や「いなげやあきる野新草花店」、「通院」では「阿伎留医療センター」や「あきるの内科クリニック」、「草花クリニック」となっており、利用目的と停留所とが対応しているものが多い。一方、鉄道駅の停留所の利用目的にはバラつきがある。

表 2-8 利用目的別の降車停留所〔引田・渋上・代継地域〕

引田・渋上・代継地域	通院 (n=73)	買物 (n=73)	金融機関 への用事 (n=73)	趣味・習 い事 (n=73)	食事 (n=73)	レクリエ ーション (n=73)	通勤・通 学 (n=73)	その他 (n=73)	合計
イオンモール日の出	2	15	3	0	4	0	0	1	25
ケイヨーデーツーあきる野店	0	2	0	0	0	0	0	0	2
奥村整形外科	1	0	0	0	0	0	0	0	1
近藤医院	0	0	0	0	0	0	0	0	0
麻沼歯科医院	0	0	0	0	0	0	0	0	0
あきる歯科	0	0	0	0	0	0	0	0	0
阿伎留医療センター	17	0	0	0	0	0	0	0	17
葉山医院	2	0	0	0	0	0	0	0	2
J A あきがわ本店	3	7	9	1	1	0	0	1	22
青梅信用金庫秋川支店	2	0	1	0	0	0	0	0	3
西武信用金庫秋川支店	0	0	0	0	0	0	0	0	0
あきる野郵便局	0	0	1	0	0	0	0	1	2
西秋留郵便局	0	0	1	0	0	0	1	0	2
秋川渋上郵便局	0	0	0	0	0	0	0	0	0
あきる野市役所	0	0	0	0	0	0	0	1	1
秋川キララホール	2	1	0	6	0	0	0	0	9
秋川駅	8	2	3	2	2	1	2	6	26
武蔵引田駅	0	1	0	2	0	2	2	2	9
引田バス停	0	0	0	0	0	0	0	0	0
原店バス停	0	0	0	0	0	0	0	0	0
渋上バス停	0	0	0	0	0	0	0	0	0
トヨタS&D西東京あきる野店	0	0	0	0	0	0	0	0	0
トヨタS&D西東京秋川店	0	0	0	0	0	0	0	0	0
トヨタレンタカー秋川駅前店	0	0	0	0	0	1	0	0	1
わからない	0	0	0	0	0	0	0	0	0
この目的では利用していない	1	0	1	4	2	5	5	2	20
無回答	35	45	54	58	64	64	63	59	442
合計	73	73	73	73	73	73	73	73	-

表 2-9 利用目的別の降車停留所〔網代地域〕

網代地域	通院 (n=15)	買物 (n=15)	金融機関 への用事 (n=15)	趣味・習 い事 (n=15)	食事 (n=15)	レクリエ ーション (n=15)	通勤・通 学 (n=15)	その他 (n=15)	合計
イオンモール日の出	0	8	0	1	0	0	0	1	10
阿伎留医療センター	5	0	0	0	0	0	0	1	6
いなメディカルクリニック	0	0	0	0	0	0	0	0	0
よしざわ歯科医院	0	0	0	0	0	0	0	0	0
青梅信用金庫増戸支店	0	0	0	0	0	0	0	0	0
J A あきがわ増戸支店	0	0	2	0	0	0	0	0	2
増戸郵便局	0	0	1	0	0	0	0	0	1
五日市伊奈郵便局	0	0	0	0	0	0	0	0	0
五日市ファインブラザ	0	0	0	0	0	0	0	0	0
武蔵増戸駅	0	0	0	0	1	3	1	2	7
武蔵引田駅	0	0	0	0	0	0	0	0	0
山田バス停	0	0	0	0	0	0	0	0	0
わからない	0	0	0	0	1	1	0	0	2
この目的では利用していない	0	0	0	0	0	0	0	0	0
無回答	10	7	12	14	13	11	14	11	92
合計	15	15	15	15	15	15	15	15	-

表 2-10 利用目的別の降車停留所〔野辺・小川地域〕

野辺・小川地域	通院 (n=21)	買物 (n=21)	金融機関 への用事 (n=21)	趣味・習 い事 (n=21)	食事 (n=21)	レクリエ ーション (n=21)	通勤・通 学 (n=21)	その他 (n=21)	合計
秋川ファーマーズセンター	0	0	0	0	0	0	0	0	0
スーパーアルプスあきる野店	0	2	0	0	0	0	0	0	2
驚安堂あきる野店ウラ共用駐車場	0	0	0	0	0	0	0	0	0
近藤医院	0	0	0	0	0	0	0	0	0
麻沼歯科医院	0	0	0	0	0	0	0	1	1
あきるの内科クリニック	3	0	0	0	0	0	0	0	3
西秋留郵便局	0	0	0	0	0	0	0	0	0
あきる野郵便局	0	0	0	0	0	0	0	0	0
JAあきがわ本店	0	0	1	0	0	0	0	0	1
青梅信用金庫秋川支店	0	0	0	0	0	0	0	0	0
西武信用金庫秋川支店	0	0	0	0	1	0	0	0	1
東秋留郵便局	0	0	0	0	0	0	0	0	0
秋川野辺郵便局	0	0	0	0	0	0	0	0	0
あきる野小川郵便局	0	0	0	0	0	0	0	0	0
JAあきがわ東秋留支店	1	0	0	0	0	0	0	0	1
多摩信用金庫秋川支店	0	0	0	0	0	0	0	0	0
あきる野市役所	0	0	1	0	0	0	2	0	3
秋川キララホール	1	1	0	1	2	1	0	0	6
東部図書館エル	0	0	0	0	0	0	0	0	0
中央公民館・秋川体育館	0	0	0	0	0	2	0	0	2
秋川ふれあいセンター	0	0	0	0	0	0	0	0	0
秋川駅	3	0	0	0	0	0	0	1	4
東秋留駅	2	0	0	0	0	0	0	0	2
小川バス停（拝島駅方面行）	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小川バス停（秋川駅方面行）	0	0	0	0	0	0	0	0	0
トヨタS&D西東京秋川店	0	0	0	0	0	0	0	0	0
トヨタレンタカー秋川駅前店	0	0	0	0	0	0	0	0	0
甘未茶房見世蔵久森	0	0	0	0	0	0	0	0	0
わからない	0	0	0	0	0	0	0	0	0
この目的では利用していない	0	0	0	0	0	0	0	0	0
無回答	11	18	19	20	18	18	19	19	142
合計	21	21	21	21	21	21	21	21	-

表 2-11 利用目的別の降車停留所〔草花地域〕

草花地域	通院 (n=7)	買物 (n=7)	金融機関 への用事 (n=7)	趣味・習 い事 (n=7)	食事 (n=7)	レクリエ ーション (n=7)	通勤・通 学 (n=7)	その他 (n=7)	合計
いなげやあきる野新草花店	0	3	0	0	0	0	0	0	3
秋川ファーマーズセンター	0	0	0	0	0	0	0	0	0
草花クリニック	2	0	0	0	0	0	0	0	2
あきるの内科クリニック	0	0	0	0	0	0	0	0	0
近藤医院	0	0	0	0	0	0	0	0	0
あきる野郵便局	0	0	0	0	0	0	0	0	0
西秋留郵便局	0	0	0	0	0	0	0	0	0
青梅信用金庫秋川支店	0	0	0	0	0	0	0	0	0
西武信用金庫秋川支店	0	0	0	0	0	0	0	0	0
JAあきがわ多西支店	0	0	1	0	0	0	0	0	1
JAあきがわ本店	0	0	1	0	1	0	0	0	2
秋川ふれあいセンター	0	0	0	0	0	0	0	0	0
あきる野市役所	0	0	0	0	0	0	0	1	1
秋川キララホール	0	2	0	0	0	0	0	0	2
中央公民館・秋川体育館	0	0	0	0	0	0	0	0	0
羽村大橋西	0	0	0	0	0	0	0	0	0
下草花バス停（福生駅方面行）	0	0	0	0	0	0	0	0	0
下草花バス停（武蔵五日市駅方面行）	0	0	0	0	0	0	0	0	0
秋川駅	0	0	0	0	1	0	0	0	1
トヨタレンタカー秋川駅前店	0	0	0	0	0	0	0	0	0
トヨタS&D西東京秋川店	0	0	0	0	0	0	0	0	0
わからない	0	0	0	0	0	0	0	0	0
この目的では利用していない	0	0	0	0	0	0	0	0	0
無回答	5	2	5	7	5	7	7	6	44
合計	7	7	7	7	7	7	7	7	-

表 2-12 利用目的（その他）別の降車場所（自由記述）

地域	回答	
	利用目的	降車場所
引田・湊上・代継 地域	ふるさとに行く時	秋川駅
	外出	秋川駅
	事務手続	あきる野市役所
	イオンのかえり道	イオンモール日の出
	都心への用事	秋川駅
	会議	JAあきがわ本店
	他市での宴会等	武蔵引田駅
網代地域	美容院	武蔵増戸駅
野辺・小川地域	幼稚園	麻沼歯科医院
草花地域	-	-

4) 公共交通機関への乗り継ぎ

問4 実験運行を利用するとき、ほかの公共交通機関へ乗り継いでいますか（当てはまるもの全てに○）。
また、それぞれ乗り継いでどこまで行きましたか（市町村名や施設名などをご記入ください）。

実験運行利用時の他公共交通機関への乗り継ぎについては、「乗り継いだことはない」という回答が多く半数程度を占める地域が多いが、引田・湊上・代継地域では「JR 五日市線に乗り継いでいる」という回答が45.2%と最も高くなっている。

また、草花地域では「西東京バスに乗り継いでいる」が28.6%とほかの地域よりも割合が高い。なお、「はむらんに乗り継いでいる」と答えた回答者はいない。

乗り継ぎ先の具体的な目的地について、「JR 五日市線」では、「立川」や「都内」方面、「西東京バス」では、「福生」方面という意見が多く見られた。

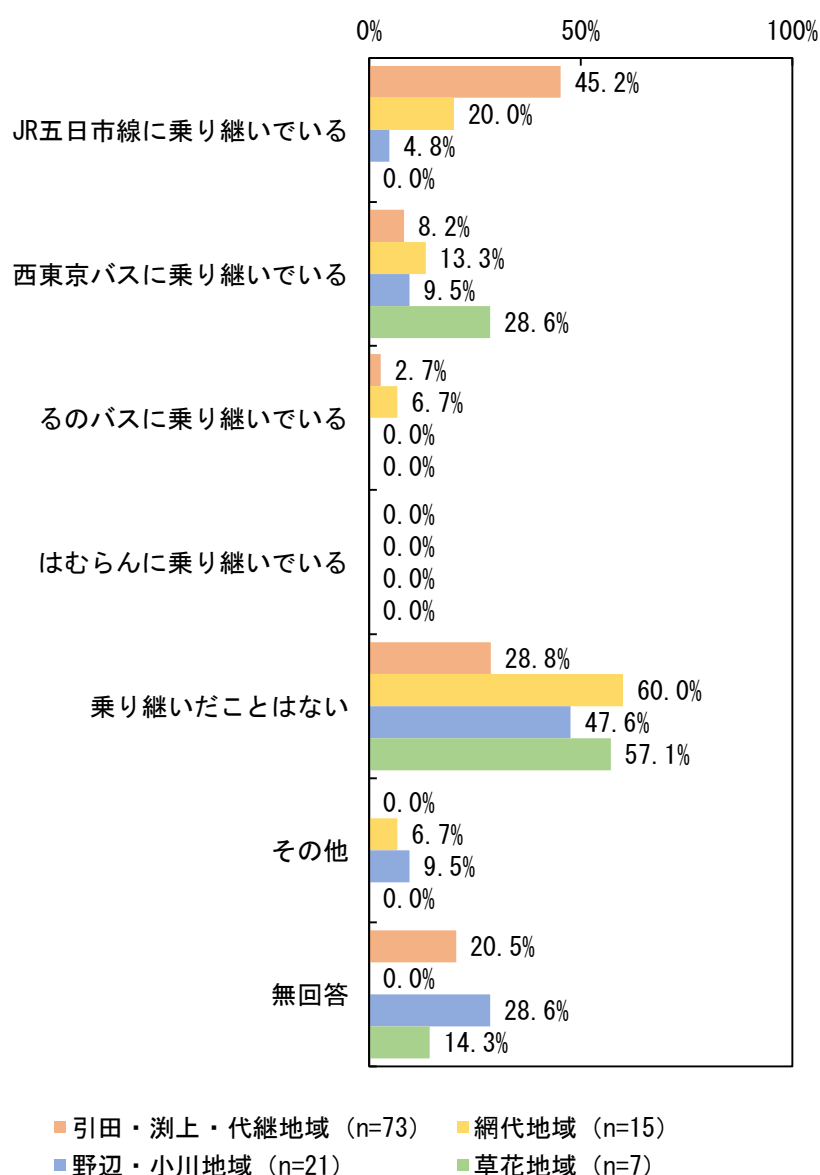


図 2-14 実験運行利用時の他公共交通機関への乗り継ぎ

※はむらんへの乗り継ぎ停留所があるのは草花地域のみである。

表 2-1 3 公共交通機関別の目的地（自由記述）

回答		引田・湍上・ 代継地域	網代地域	野辺・小川地 域	草花地域	計
交通機関	目的地					
JR五日市線に乗り継いでいる	立川	14	1	0	0	15
	都内	10	0	0	0	10
	拝島	4	0	0	0	4
	市内の駅	2	1	1	0	4
	八王子	2	0	0	0	2
	青梅	2	0	0	0	2
	その他	2	2	0	0	4
西東京バスに乗り継いでいる	福生	3	1	1	0	5
	病院、クリニック	2	1	0	0	3
	八王子	1	1	0	0	2
	その他	1	0	0	1	2
るのバスに乗り継いでいる	多西地区	0	1	0	0	1
	あきる野ルピア	0	1	0	0	1
	秋川駅	1	0	0	0	1
	病院	1	0	0	0	1
はむらんに乗り継いでいる	-	0	0	0	0	0
その他	タクシー/医療センター	0	0	1	0	1

問 4-2 問 4 で、1～4 のいずれかに○を付けた方（ほかの公共交通機関へ乗り継いでいる方）にお尋ねします。
 乗り継ぎはどのくらいの頻度で行っていますか（○は1つ）。

乗り継ぎの頻度については、いずれの地域も「特定の目的で利用したときのみ」の割合が高い。
 一方、引田・湊上・代継地域と網代地域では「ほぼ毎日」という回答者も2割～3割程度存在している。

特定の利用目的では、通院が最も多く、次いで買物となっている

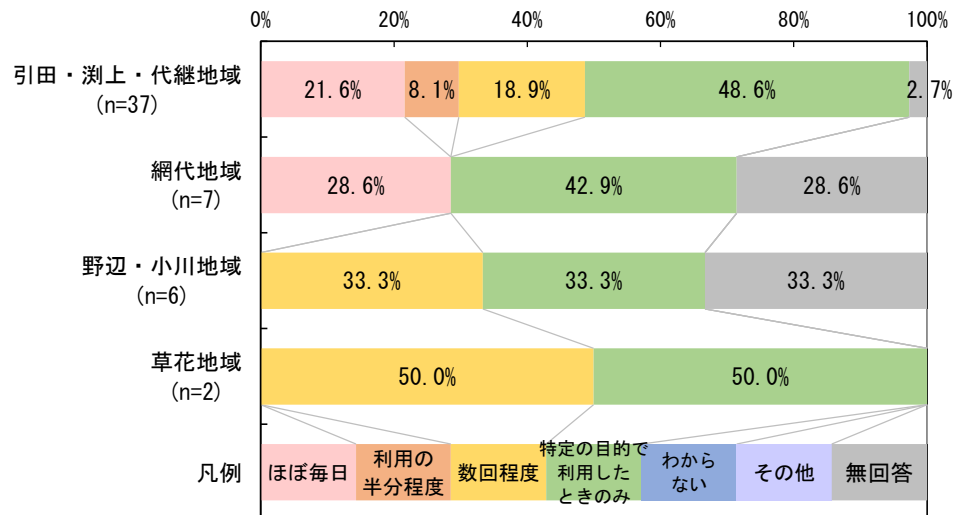


図 2-15 乗り継ぎの頻度

表 2-14 「特定の目的で利用したときのみ」（具体的な利用目的/自由記述）

	引田・湊上・代継地域	網代地域	野辺・小川地域	草花地域	計
通院	4	1	1	1	7
買物	4	0	0	0	4
帰省	2	0	0	0	2
旅行	2	0	0	0	2
私用	1	1	0	0	2
その他	2	0	0	0	2

2. 2 デマンド型交通による日常生活の変化

1) 実証運行利用による変化

問5 次のア～テに示す各項目について、実験運行を利用することで変化があったと思いますか。

それぞれ「1. そう思う」「2. ややそう思う」「3. どちらともいえない」「4. あまりそう思わない」「5. そう思わない」「6. 自分には当てはまらない」の6段階でお答えください。

(ア～テについて、1～6からそれぞれ○を1つ)

○引田・湊上・代継地域

実験運行利用による変化について、最も『そう思う』(「そう思う」+「ややそう思う」)が多いのは、「通院が楽になった」(41.1%)、次いで「帰宅が楽になった」(35.6%)、「荒天時でも外出できた」(32.9%)となっている。

○網代地域

実験運行利用による変化について、最も『そう思う』が多いのは、「帰宅が楽になった」(66.7%)、次いで「外出の範囲が広がった」(46.7%)、「(気楽に)一人で外出できるようになった」(46.6%)となっている。

また、「そう思う」のみを見ると、「外出が楽しみになった」(33.3%)も高くなっている。

○野辺・小川地域

実験運行利用による変化について、最も『そう思う』が多いのは、「(気楽に)一人で外出できるようになった」、「通院が楽になった」(同率38.1%)、次いで「外出の範囲が広がった」(33.3%)、「外出が楽しみになった」(33.4%)となっている。

また、「そう思う」のみを見ると、「荒天時でも外出できた」(23.8%)も高くなっている。

○草花地域

実験運行利用による変化について、最も『そう思う』が多いのは、「外出が楽しみになった」、「買物が楽になった」(同率57.2%)、次いで「(気楽に)一人で外出できるようになった」、「通院が楽になった」(同率42.9%)となっている。

また、「そう思う」のみを見ると、「買物回数が増えた」、「帰宅が楽になった」(同率28.6%)も高くなっている。

また、「通院が楽になった」について『当てはまる』と回答した割合が高い地域が多く見られた。

(引田・渕上・代継地域)

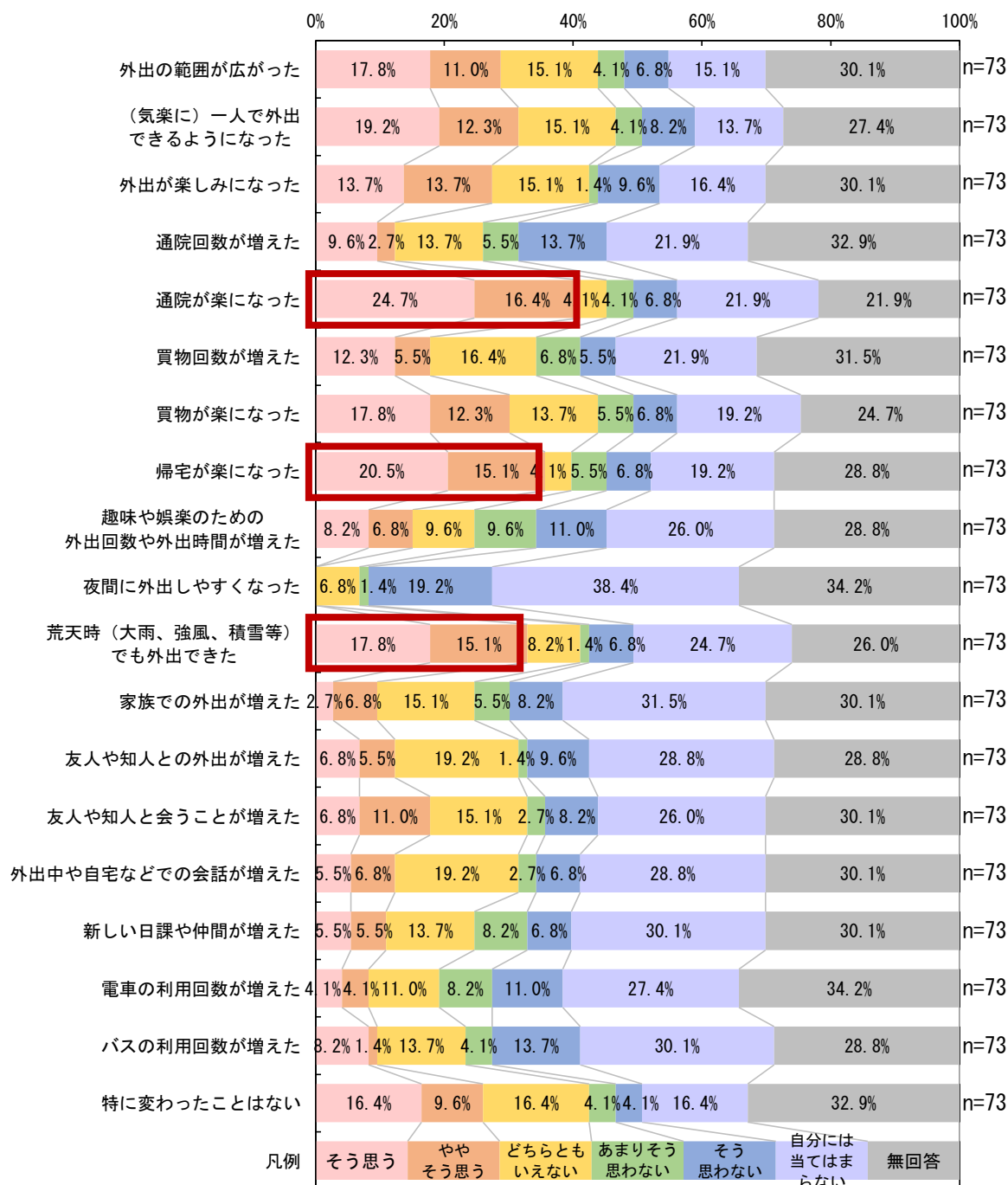


図 2-16 実験運行利用による変化〔引田・渕上・代継地域〕

(網代地域)

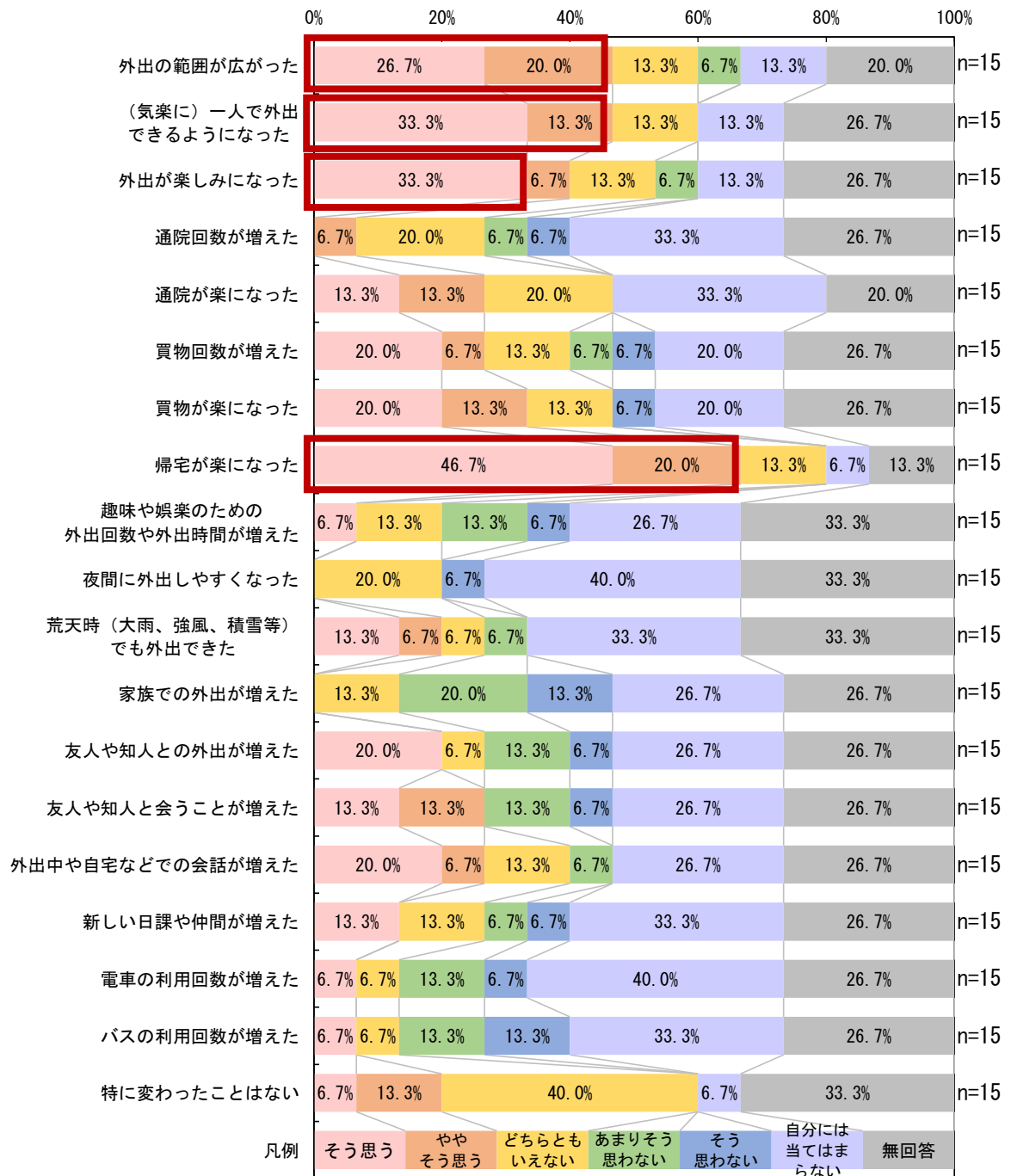


図 2-1 7 実験運行利用による変化〔網代地域〕

(野辺・小川地域)

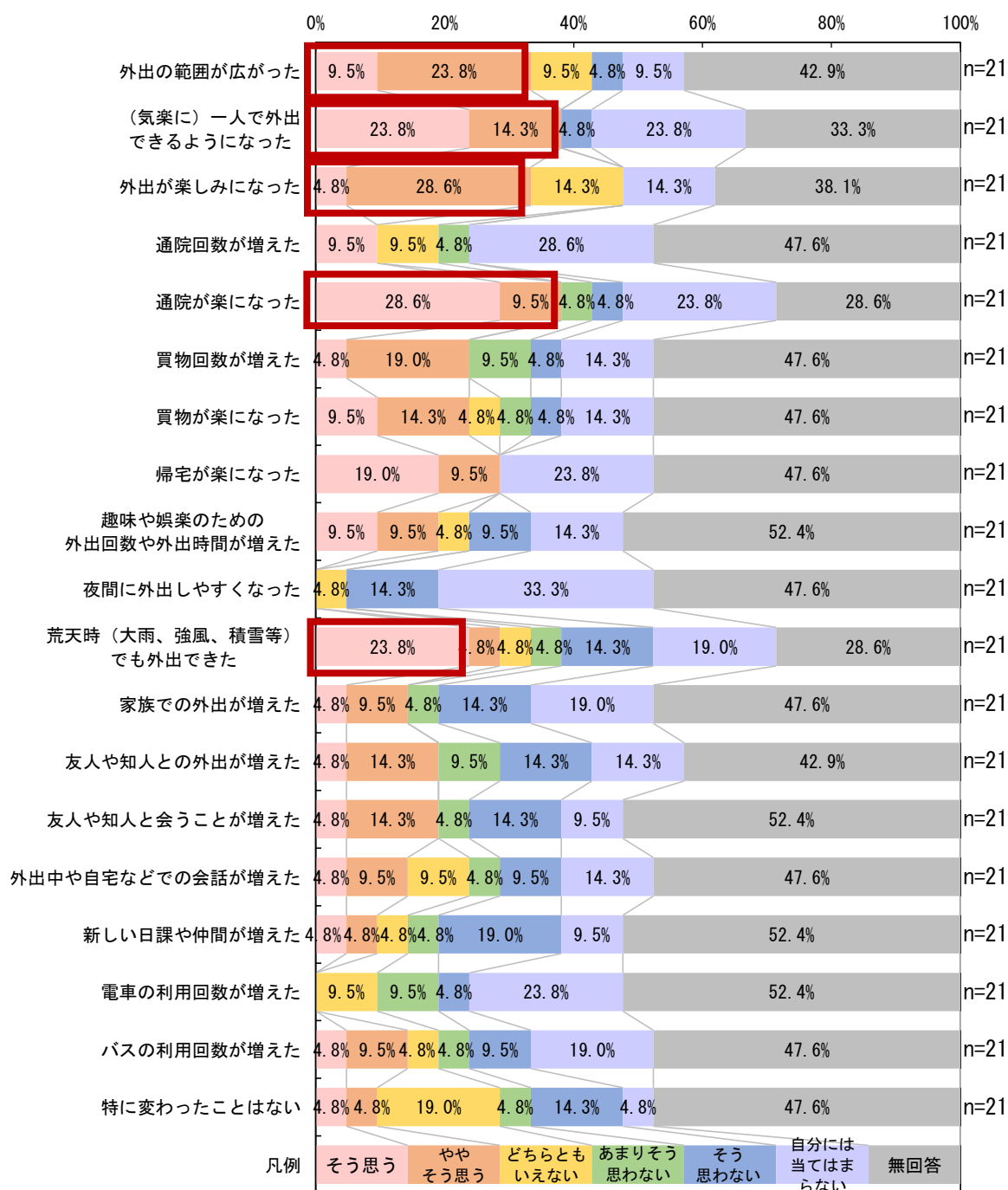


図 2-18 実験運行利用による変化〔野辺・小川地域〕

(草花地域)

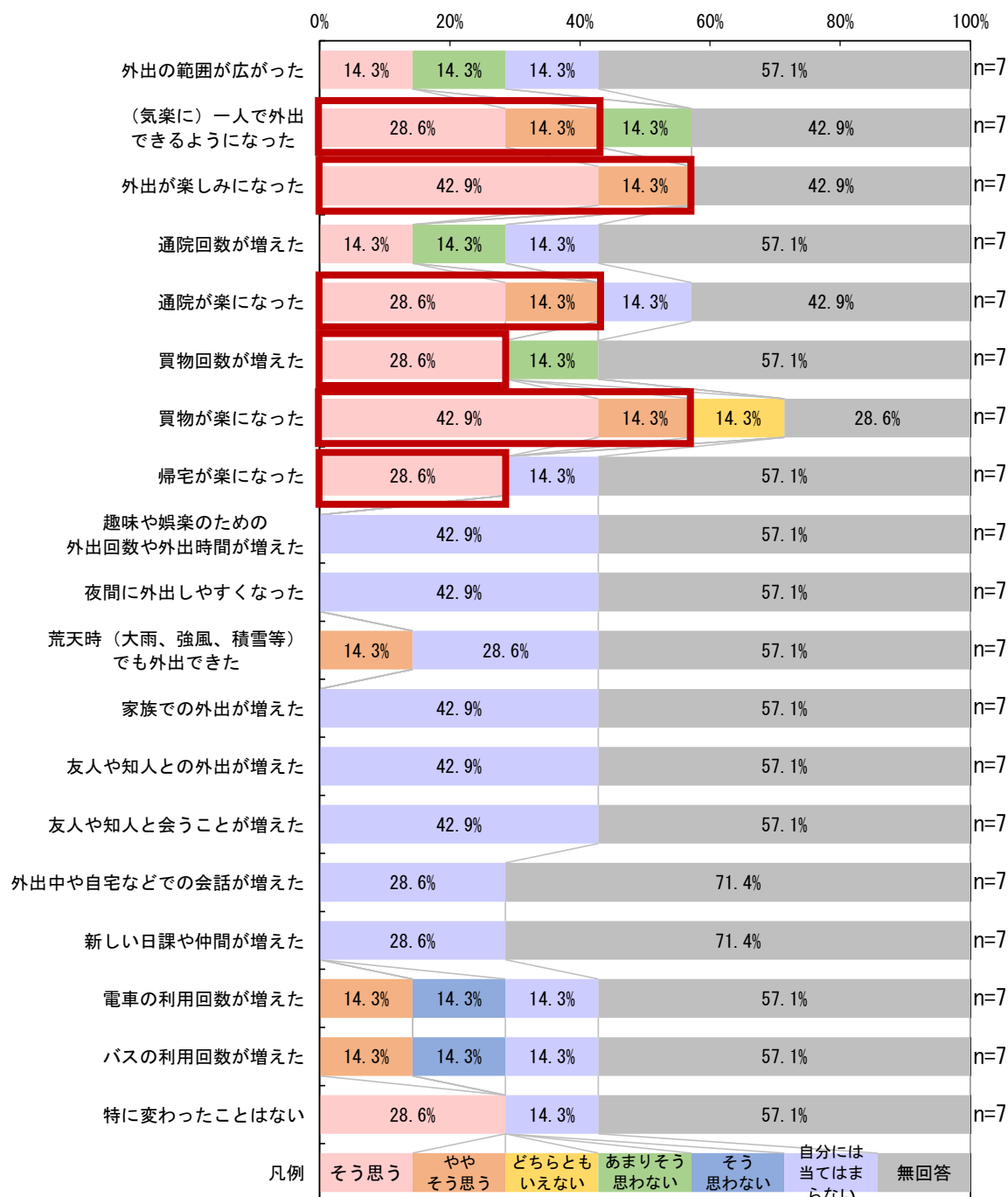


図 2-19 実験運行利用による変化〔草花地域〕

問 5-2 そのほか、今回の実験運行を利用することで、あなたご自身の生活が良くなったと感じることはありますか。あれば、ご自由にお書きください。

生活が良くなったと感じることについては、天候や気温に左右されず外出できるようになったという回答が多く見られた。

表 2-15 生活が良くなったと感じること（自由記述）

	引田・湊上・ 代継地域	網代地域	野辺・小川地 域	草花地域	計
気温が高いあるいは低い日や、雨天時 等でも外出できるようになった	 3	 0	 2	 0	 5
身体的な負担が減った	 2	 0	 2	 0	 4
家族に送迎してもらわなくなった	 3	 0	 0	 0	 3
安心して外出できるようになった	 0	 0	 2	 1	 3
金銭的な負担が減った	 1	 1	 0	 0	 2
その他	 2	 0	 0	 1	 3

2. 3 デマンド型交通の有効性や課題

1) 公共交通不便地域への効果

問6 今回のようなデマンド型交通は、あなたがお住まいの地域を含む市内の公共交通の不便な地域にとって効果があると思いますか（○は1つ）。
また、その理由についてもお書きください。

デマンド型交通の有効性については、いずれの地域においても、『そう思う』（「とてもそう思う」＋「ややそう思う」）が60%以上を占めており多い。特に網代地域における『そう思う』は90%以上であり、『思わない』（「あまり思わない」＋「全く思わない」）と答えた回答者はいない。

また、それぞれの理由について、『そう思う』では、「免許を返納したから、自家用車を持っていないから」や「高齢者や体が不自由な方が外出をしやすくなるから」等、主に高齢者にとっての有効性を理由に挙げる意見が多く見られた。

『思わない』では、チョイソコの利便性に効果を感じられないという意見が多く挙げた。

「どちらともいえない」では、あまり利用していないため判断できないという意見が多く見られた。

「わからない」では、そもそもチョイソコについてあまり知らないという理由が多い。

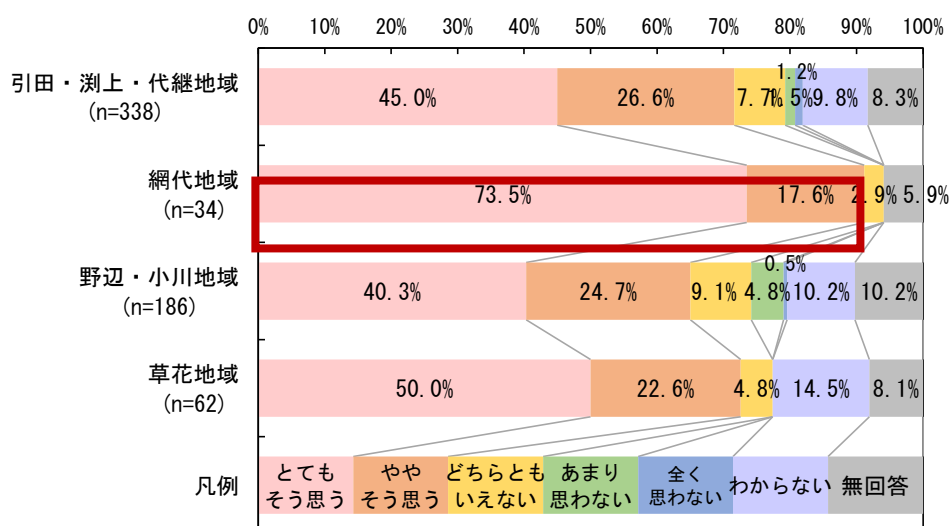


図 2-20 デマンド型交通の有効性

表 2-16 デマンド型交通の有効性についての理由（自由記述）

回答		引田・湊上・ 代継地域	網代地域	野辺・小川地 域	草花地域	計
と	理由					
とても思う、 やや思う	免許を返納したから、自家用車を持ってないから	41	5	20	19	85
	高齢者や体が不自由な方が外出をしやすくなるから	47	6	16	4	73
	近隣に他の交通手段が通らないから	7	2	8	5	22
	歩行や通行が困難な道、坂道があるから	18	0	2	1	21
	他の交通手段よりも便利だから	19	0	0	0	19
	停留所が近いから、多いから	9	1	4	2	16
	金銭的な負担が少ないから	6	0	5	2	13
	鉄道やバスの運行本数がすくないから	1	0	9	0	10
	利用したい時に呼べるから、状況に合わせた利用の仕方ができるから	3	0	3	0	6
	家族による送迎が難しい時に利用できるから	6	0	0	0	6
	網代橋が通れないから	0	6	0	0	6
	荒天時や暑い・寒い日に利用できるから	4	1	0	0	5
	買物等で荷物が多い時に便利だから	0	0	3	2	5
	その他	4	0	1	1	6
あまり思わない、 全く思わない	交通手段としての利便性が良くないと思うから	4	0	2	0	6
	チョイソコについてよくわからないから	1	0	1	0	2
	利用者が少ないと思うから	1	0	1	0	2
	自家用車を持っており必要性を感じないから	0	0	2	0	2
どちらとも いえない	利用したことがないあるいは数回しか利用してないため効果を実感していないから	6	0	1	1	8
	利用されているのが少ないと思うから、どれくらいの利用者がいるのかわからないから	2	0	1	0	3
	利用したい時間での利用が難しいから	2	0	1	0	3
	運行範囲、運行本数が少ないから	0	0	3	0	3
	デマンド型交通ではない他の交通での施策の方が良いと思うから	2	0	0	0	2
	デマンド交通の利用方法や運行状況がわからないから	0	0	2	0	2
	その他	2	0	2	0	4
わからない	デマンド型交通についてよくわからないから	3	0	9	1	13
	利用したことがないあるいは数回しか利用してないため効果を実感していないから	6	0	1	1	8
	利用されているのが少ないと思うから、どれくらいの利用者がいるのかわからないから	1	0	0	1	2
	その他	2	0	1	0	3

2) 運賃について

問7 今回の運賃（1回200円）について、どのように思いますか（○は1つ）。

また、その理由についてもお書きください。

「安い」または「高い」と思う場合は、妥当だと思う運賃もお書きください。

デマンド型交通の運賃については、いずれの地域においても「妥当だと思う」が半数以上を占めており多い。

一方、網代地域は「安いと思う」が14.7%とほかの地域よりも割合が高い。

また、妥当だと思う金額について、「安いと思う」では「300円」が最も多く大多数が回答した。

「高いと思う」では、大部分の人が「100円」と回答している。

なお、そう思う理由については、概ねどの回答においても、「他の公共交通機関と比較して」が最も多く見られた。

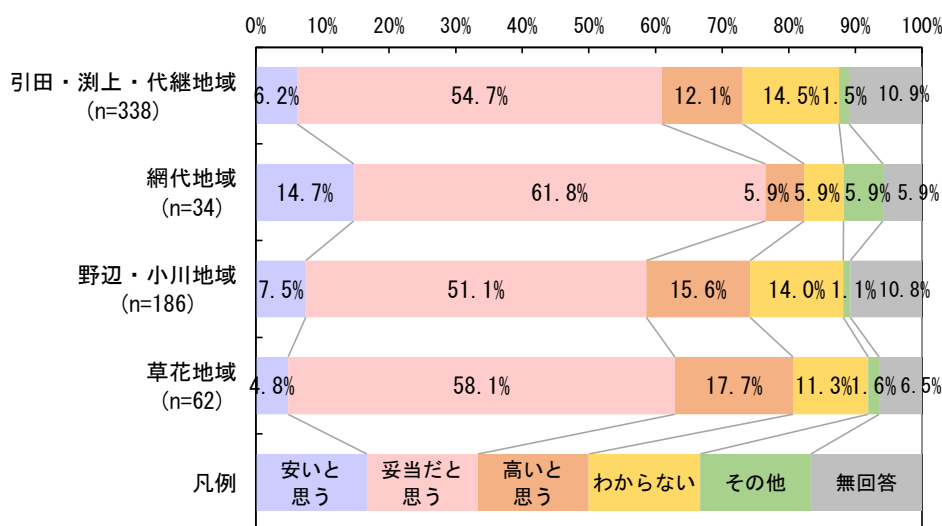


図 2-21 デマンド型交通の運賃

表 2-17 デマンド型交通の運賃について妥当だと思う金額（自由記述）

回答		引田・渋上・代継地域	網代地域	野辺・小川地域	草花地域	計
選択肢	妥当だと思う金額					
安いと思う	250円	0	0	0	1	1
	300円	6	1	6	0	13
	400円～500円	2	0	2	0	4
	500円～	2	0	0	0	2
高いと思う	50円	1	0	0	0	1
	100円	36	2	25	9	72
	150円	1	0	2	1	4

表 2-18 デマンド型交通の運賃について高い/安いと思う理由（自由記述）

選択肢	回答	引田・瀬上・ 代継地域	網代地域	野辺・小川地 域	草花地域	計
	理由					
安いと思う	タクシーやバスと比較して安いと感じるから	4	1	4	2	11
	多額の税金をデマンド型交通の運用に投入して欲しくないから	2	0	1	0	3
	燃料費や人件費、その他経費が値上がりしているから	0	1	1	0	2
	その他	2	0	1	0	3
妥当だと思う	タクシーやバス等と比較して妥当だと思うから	9	0	10	1	20
	気軽に利用しやすい金額だと思うから	6	1	2	2	11
	燃料費や人件費、その他経費を鑑みると妥当だと思うから	9	0	2	0	11
	利用する回数が多くなって妥当な金額になると思うから	4	1	3	3	11
	年金受給者や低所得者層にとって妥当だと思うから	3	1	5	0	9
	高すぎず安すぎず感覚的に妥当だと思うから	5	0	3	1	9
	税負担を考えると妥当だと思うから	3	0	0	1	4
	現状の運行システム、運行範囲では妥当だと思うから	2	2	0	0	4
	特になし	0	1	1	1	3
	その他	3	1	1	0	5
高いと思う	タクシーやバス、他の自治体と比較して高いと感じたから	8	1	3	3	15
	複数人あるいは複数回（往復等）利用すると高くなると思うから	3	0	5	2	10
	日常利用や初めて利用する場合には気軽な金額ではないから	4	0	4	0	8
	年金受給者や低所得者層で金銭的に負担が大きいから	4	0	2	0	6
	もう少し税金で賄って欲しいから	1	0	1	0	2
	その他	1	0	1	1	3
わからない	デマンド型交通について運賃や内容等をよく知らないから	2	0	5	1	8
	現時点では利用していないから	4	0	3	0	7
	移動距離や利用回数、乗車人数によるから	3	0	2	1	6
	この運賃で運営が成り立つのか不明だから、費用対効果が不明だから	4	0	1	0	5
	その他	2	0	0	0	2

3) 今後改善すべき点

問8 今回の実験運行について、今後に向けて改善すべき点がありますか。
(当てはまるもの全てに○)

実験運行の改善すべき点については、いずれの地域においても「土日祝日も運行してほしい」という回答が多く、特に網代地域では58.8%となっておりほかの地域よりも多い。また、「運行時間を延長してほしい」(50.0%)、「運行区域を広げてほしい」(44.1%)という回答も多くなっている。

また野辺・小川地域では「今の運行区域内で、駐車場所を増やしてほしい」が17.2%とほかの地域よりも割合が高い。

「運行時間を延長してほしい」について、具体的な開始時間では、「8時」が最も多く見られた。なお、終了時間では、「18時」が最も多いが、次いで「17時」も多い。

広げて欲しい具体的な区域について、網代地域では「市役所」、野辺・小川地域では「阿伎留医療センター」という意見が多く見られた。

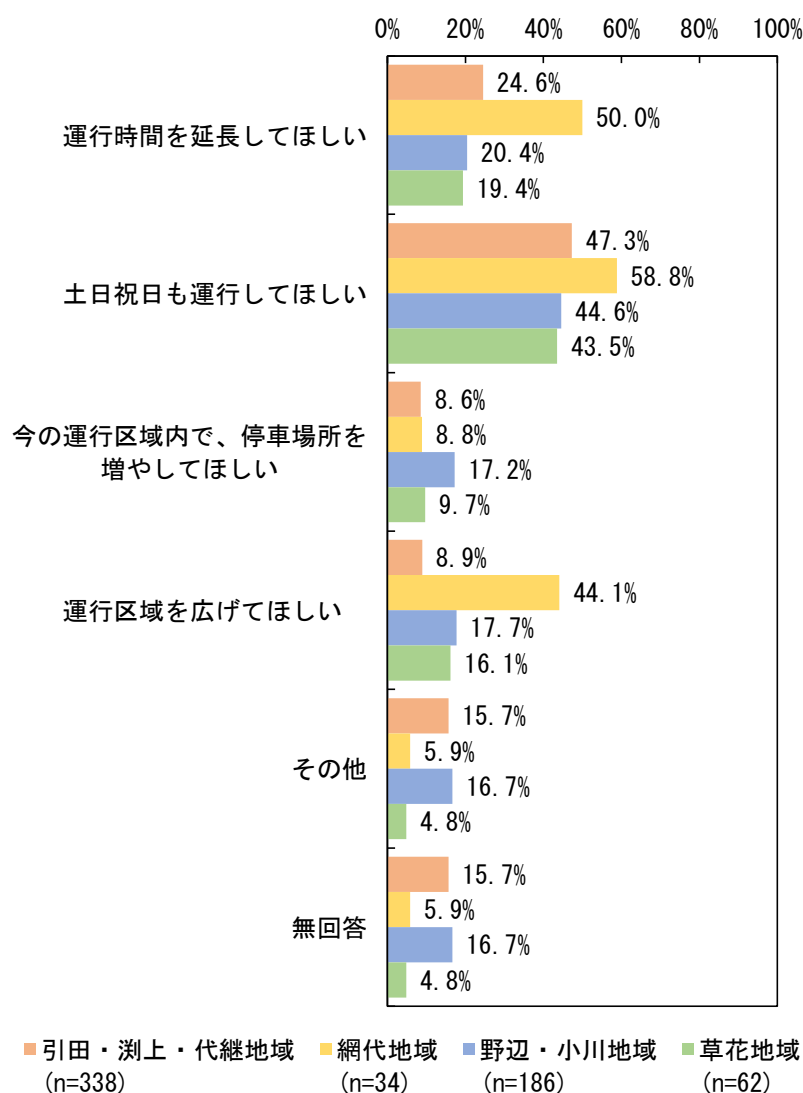


図 2-22 実験運行の改善すべき点

表 2-19 「運行時間を延長してほしい」（具体的な時間/自由記述）

回答		引田・湍上・ 代継地域	網代地域	野辺・小川地 域	草花地域	計
開始時間	5時	0	0	1	0	1
	6時	6	0	1	0	7
	7時	10	1	7	0	18
	8時	28	5	14	5	52
	9時	16	4	2	4	26
終了時間	16時	4	0	1	0	5
	17時	20	2	7	2	31
	18時	21	6	7	4	38
	19時	5	0	5	0	10
	20時	10	3	4	1	18
	21時	7	1	1	2	11
	22時	2	0	3	0	5
	23時	1	0	2	1	4

表 2-20 「今回の運行区域内で、駐停車場所を増やしてほしい」（具体的な場所/自由記述）

回答		引田・湍上・ 代継地域	網代地域	野辺・小川地 域	草花地域	計
買物等	秋川ファーマーズセンター	3	0	0	0	3
	いなげやあきる野雨間店	0	0	2	0	2
	スーパーや飲食店	0	0	1	0	1
	いなげや	0	0	1	0	1
	スーパーアルプス	1	0	0	0	1
	イオンモール日の出	0	0	1	0	1
地域	間坂上	2	0	0	0	2
	折立坂	0	0	0	2	2
	睦橋通り	1	0	0	0	1
	出雲・熊野通り	1	0	0	0	1
	西秋留地区間	1	0	0	0	1
病院、クリニック	病院、クリニック	0	0	1	1	2
	阿伎留医療センター	0	0	2	0	2
	あきる台病院	0	0	1	0	1
手続き関係	多摩信用金庫	1	0	0	0	1
	あきる野郵便局多西支店	0	0	0	1	1
公共施設、文化施設	あきる野ルピア	1	0	0	0	1
駅	駅（拝島駅、青梅線沿い）	0	0	1	0	1
その他	どこでも自由に乗降できる	2	1	2	0	5
	家の近く	1	0	0	1	2
	るのバス停留所がない場所	0	0	1	0	1

表 2-2 1 「運行区域を広げてほしい」(具体的な場所/自由記述)

回答		引田・漕上・ 代継地域	網代地域	野辺・小川地 域	草花地域	計
地域、方面	五日市方面、武蔵五日市駅	6	1	0	0	7
	市全域	2	1	2	0	5
	小川地域	0	0	2	0	2
	麻沼歯科医院より南西	1	0	0	0	1
	秋川沿い	0	0	1	0	1
	留原地区	0	0	1	0	1
公共施設	市役所	0	8	0	0	8
	公共施設付近	2	0	0	0	2
	小学校付近	1	0	0	0	1
	秋川体育館	1	0	0	0	1
	中央公民館	1	0	0	0	1
	増戸図書館	1	0	0	0	1
買物等	イオンモール日の出	1	0	6	0	7
	いなげや雨間店	1	0	2	0	3
	東急ストアあきる野とうきゅう	0	3	0	0	3
病院、クリニック	あきる野ルピア	0	2	0	0	2
	阿伎留医療センター	0	0	10	3	13
	朱善寺内科クリニック	2	0	0	0	2
	高月整形外科病院	0	0	1	0	1
駅	秋川駅	2	5	0	0	7
	拝島駅	0	0	3	0	3
	福生駅	0	0	0	1	1
その他	西多摩霊園	1	0	0	0	1
	秋留台公園	1	0	0	0	1
	八王子中央霊園	1	0	0	0	1

表 2-2 2 改善すべき点 (その他/自由記述)

	引田・漕上・ 代継地域	網代地域	野辺・小川地 域	草花地域	計
停留所や運行情報をもっとわかりやすくしてほしい、周知して欲しい	2	1	5	0	8
予約システムをなくしてほしい	3	0	1	0	4
アプリやネットから予約や運行情報を確認できるようにしてほしい	1	0	3	0	4
到着時間の正確性を上げて欲しい、定時制にして欲しい	4	0	0	0	4
運行本数を増やしてほしい	2	0	1	0	3
チョイソコについて詳細がわからないので答えられない	3	0	0	0	3
高齢者や子どもにとって使いやすくなしてほしい	1	0	1	0	2
台数を増やして欲しい	1	1	0	0	2
その他	1	0	1	0	2

4) 今後の利用意向

問9 今回の実験運行が本格導入されたら、利用したいと思いますか（○は1つ）。

本格導入時の利用意向については、いずれの地域においても『そう思う』（「とてもそう思う」＋「ややそう思う」）の割合が『思わない』（「あまり思わない」＋「全く思わない」）の割合を上回っている。特に網代地域では『そう思う』という回答が79.4%と高く、『思わない』と答えた回答者がいない。

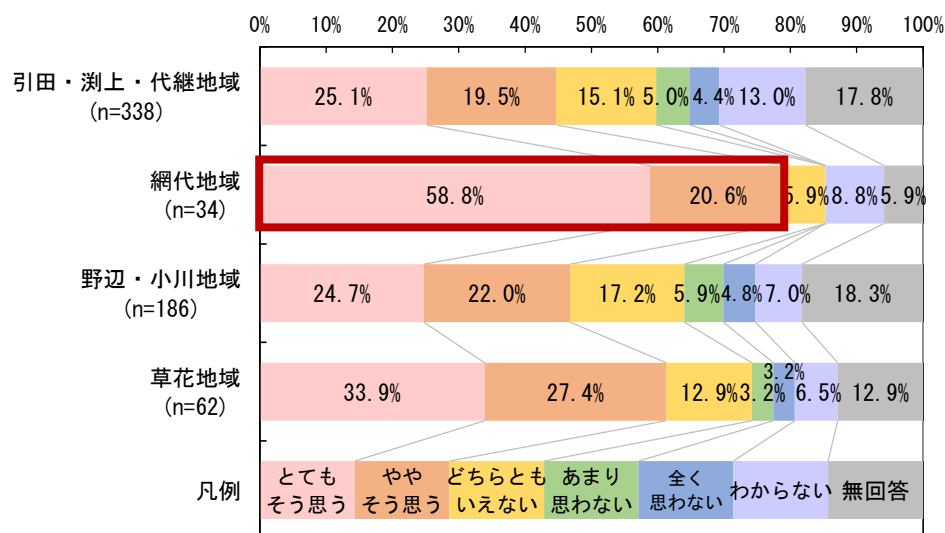


図 2-23 本格導入時の利用意向

2. 4 公共交通全般について

1) あきる野市の公共交通についての意見

問 10 あきる野市の公共交通について、あなたのお考えを自由にお書きください。

公共交通についての考えで最も多かったのが、「鉄道の運行本数を増やして欲しい、延伸や複線化を検討して欲しい」である。また、バスの運行本数の増加や運行区域の拡大を希望する意見も挙げた。

一方で、チョイソコに関する考えとして、「チョイソコの利便性を実感している」という回答が多く挙げたが、運行区域や運行時間の拡大、増便に対する不満を感じている回答者も同程度見られた。

表 2-23 公共交通についての考え（自由記述）

回答		引田・洲上・代継地域	網代地域	野辺・小川地域	草花地域	計
チョイソコ	チョイソコの利便性を実感している、継続・拡充して欲しい	31	3	11	3	48
	チョイソコの運行区域（坂道が多い道、不便地域等）・運行時間の拡大、増便をして欲しい	20	2	12	0	34
	チョイソコの予約システムや利用方法をわかりやすくしてほしい、しっかり周知・広報して欲しい	8	1	4	0	13
	チョイソコの利用料金を安くしてほしい	3	0	2	1	6
	チョイソコの運行形態を変えて欲しい（定時制にするなど）	4	1	0	1	6
	チョイソコの継続運行の必要性は状況を見て判断して欲しい	1	0	1	0	2
鉄道、バス、タクシー等	鉄道の運行本数を増やして欲しい、延伸や複線化を検討して欲しい	31	5	35	3	74
	バス、るのバスの運行本数を増やして欲しい	19	2	21	4	46
	バス、るのバスの運行ルートを広げて欲しい	11	3	16	9	39
	既存のタクシーやバスでの施策（補助券等）が必要だと思う	5	0	2	2	9
公共交通全般	体が不自由な人や免許返納後の高齢者等のために公共交通を充実させることは重要だと思う	29	4	14	6	53
	公共交通について不便に感じる	5	1	5	3	14
	南北方向や主要地点を結ぶ公共交通を充実させてほしい	4	0	2	2	8
	現状として公共交通に特に不便を感じない	2	0	4	1	7
	公共交通の利用が活動意欲や健康増進、市の活性化にもつながると思う	3	1	2	1	7
	住民へのヒアリングや地域現況の調査等をよく実施した上で対応を考えて欲しい	2	0	2	1	5
公共交通以外	道路・インフラ整備を進めて欲しい	1	2	8	0	11
	生活を支えるサービス（ライドシェアや配達サービス、自動運転等）が必要だと思う	0	0	6	1	7
	生活関連施設の拠点整備や市全体の活性化のための再開発が必要だと思う	4	0	1	0	5
	その他	5	0	3	0	8

2. 5 回答者属性

1) 性別

問 11 あなたの「性別」をお聞かせください（○は1つ）。

回答者の性別は、男女比が概ね半々である。

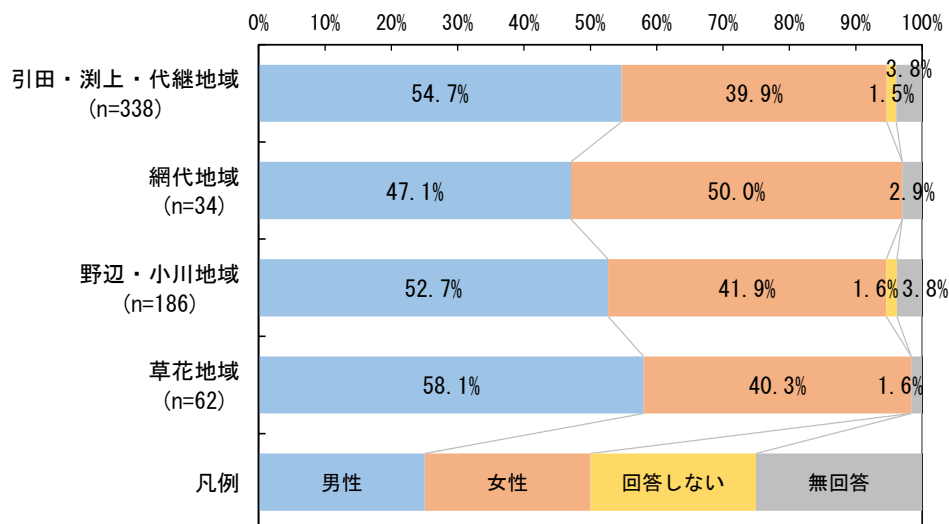


図 2-24 回答者の性別

2) 年代

問 12 あなたの「年代」をお聞かせください（○は1つ）。

回答者の年代については、いずれの地域においても、概ねすべての年代から回答が得られている。（ただし、「10代」の回答者は引田・湊上・代継地域のみ）

また、ほとんどの地域は「70代以上」が半数を占めているが、野辺・小川地域のみ半数を下回っており、「30代～50代」の占める割合がほかの地域よりも高い。

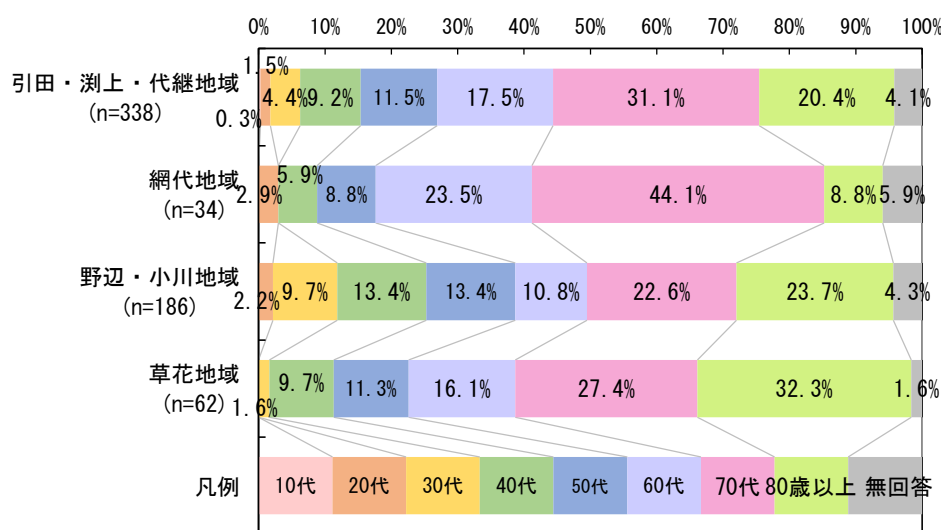


図 2-25 回答者の年代

3) 世帯構成

問 13 あなたの「世帯構成の種類」をお聞かせください（○は1つ）。

回答者の世帯構成について、ほとんどの地域は「夫婦のみ」、「夫婦+子ども」がそれぞれ30%程度を占めているが、草花地域では「夫婦のみ」が41.9%、「単身世帯」が27.4%と、いずれもほかの地域よりも割合が高い。

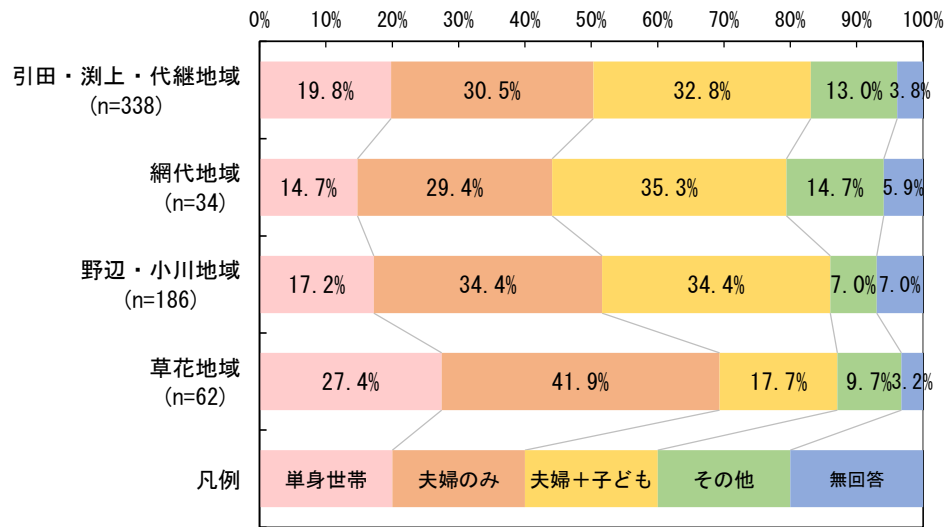


図 2-26 回答者の世帯構成

表 2-24 世帯構成（その他/自由記述）

	引田・湊上・ 代継地域	網代地域	野辺・小川地 域	草花地域	計
一人親+子ども	18	3	3	1	25
夫婦（または一人親）+子ども夫婦	10	1	3	1	15
三世帯	8	0	4	1	13
兄弟、姉妹	1	0	0	0	1

4) 運転免許の有無

問 14 あなたは運転免許（普通自動車第一種運転免許）を持っていますか（○は1つ）。

回答者の運転免許の有無について、ほとんどの地域は「持っている」が70%以上を占めて多いが、野辺・小川地域については70%を下回っている。

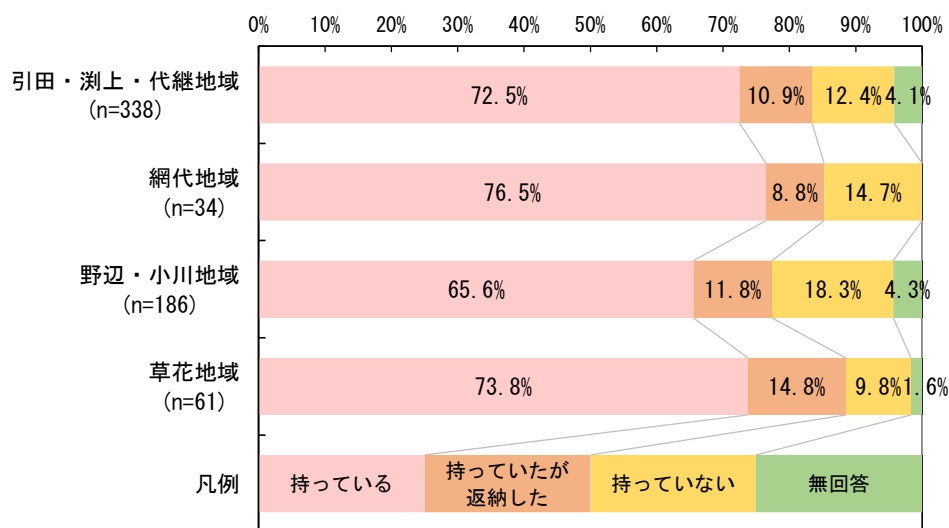


図 2-27 回答者の運転免許の有無

5) 家族の運転免許の有無

問 15 あなたと一緒に住まいのご家族は、運転免許（普通自動車第一種運転免許）を持っていますか（○は1つ）。

回答者の家族の運転免許の有無については、いずれの地域においても「持っている」が60%以上を占めており多く、特に網代地域は73.5%とほかの地域よりも割合が高い。

『持っていない』（「持っていたが返納した」＋「持っていない」）をみると、野辺・小川地域は18.8%、草花地域は17.8%とそれぞれ20%程度存在している。

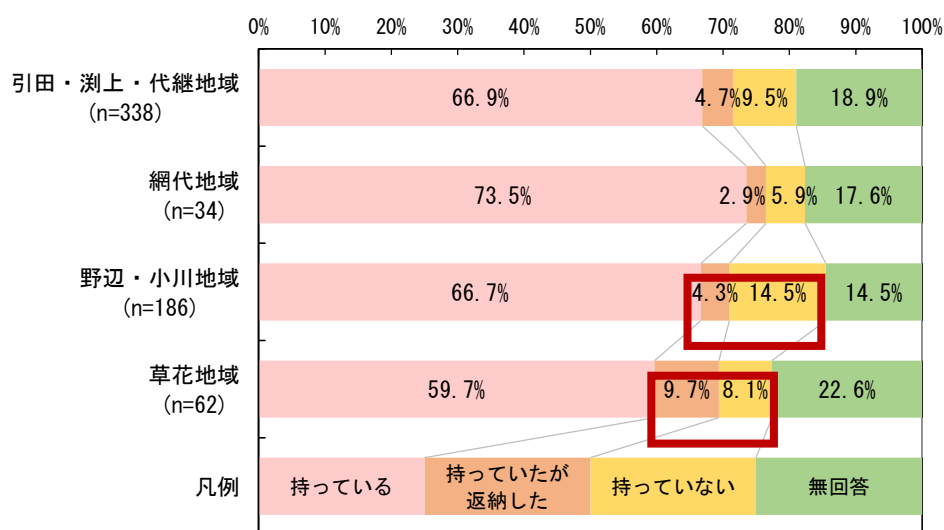


図 2-28 回答者の家族の運転免許の有無

6) 自家用車等の有無

問 16 あなたのお宅では、自家用車などを保有していますか（当てはまるもの全てに○）。保有している場合には、その台数も併せてお聞かせください。

回答者の自家用車等の有無について、いずれの地域においても「自家用車」が半数以上と最も多くなっている。

また、網代地域は「バイク（原付を含む）」が 23.5%、野辺・小川地域は「電動カート又は電動アシスト自転車」が 18.8%とほかの地域よりも割合が高い。

なお、それぞれの保有台数について、「自家用車」では「1 台」が最も多く、次いで「2 台」も多い。「バイク」では、概ね 1 台に意見が集まっている。また、「電動カート又は電動アシスト自転車」においても、1 台が大部分を占めている。

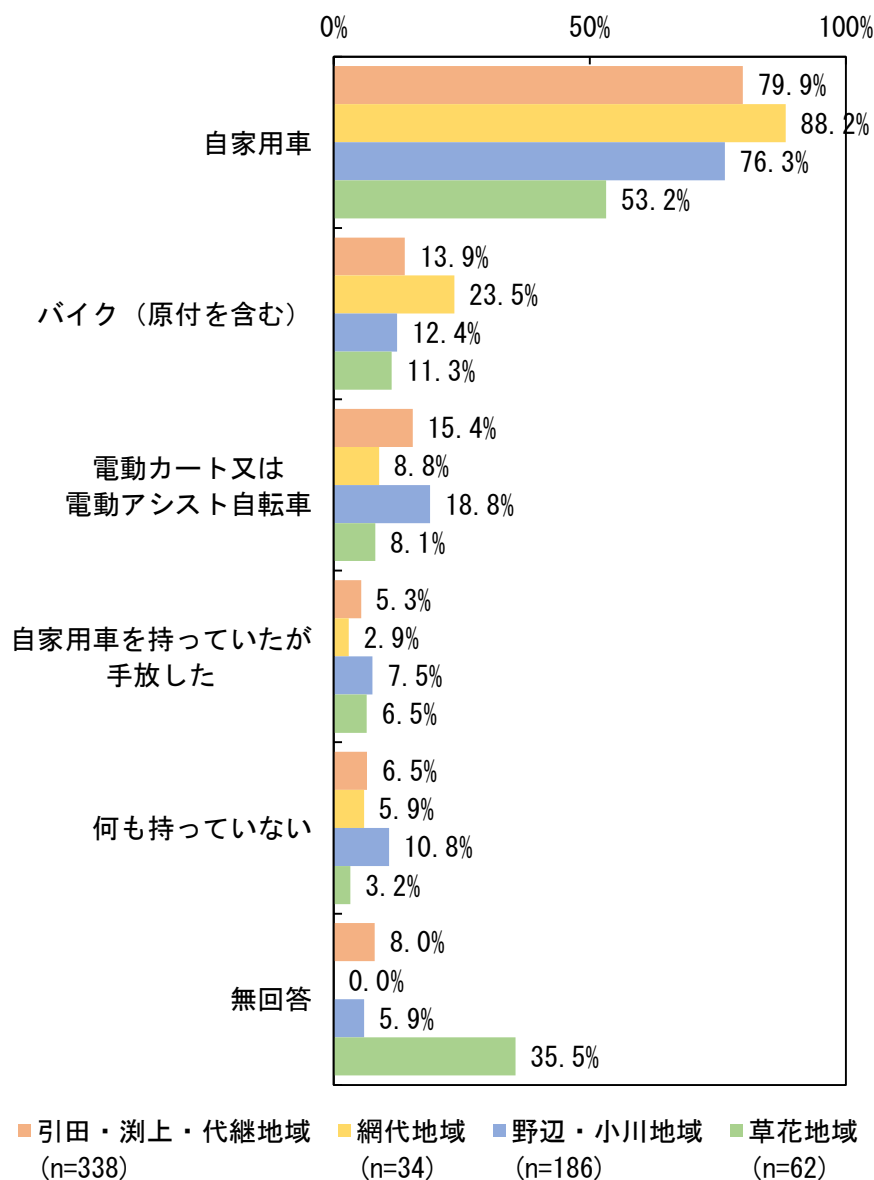


図 2-29 回答者の自家用車等の有無

表 2-25 自家用車等の保有台数（自由記述）

回答		引田・湍上・ 代継地域	網代地域	野辺・小川地 域	草花地域	計
選択肢	台数					
自家用車	1台	 129	 9	 71	 26	 235
	2台	 89	 18	 45	 14	 166
	3台	 33	 3	 9	 5	 50
	4台	 8	 0	 2	 1	 11
	5台以上	 3	 0	 0	 0	 3
バイク (原付を含む)	1台	 34	 3	 17	 5	 59
	2台	 9	 4	 3	 1	 17
	3台	 1	 0	 1	 1	 3
	4台	 2	 0	 0	 0	 2
	5台以上	 1	 1	 0	 1	 3
電動カート又は 電動アシスト自転車	1台	 41	 2	 27	 4	 74
	2台	 8	 1	 4	 0	 13
	3台	 2	 0	 1	 0	 3

表 2-26 回答者の平均保有台数

	引田・湍上・ 代継地域	網代地域	野辺・小川地 域	草花地域
自家用車	1.8台	1.8台	1.5台	1.6台
バイク (原付を含む)	2.1台	4.0台	1.2台	1.9台
電動カート又は 電動アシスト自転車	1.2台	1.3台	1.2台	1.0台